

3・11が私たちに 突きつけたもの

学長 山下 忍

いにはいるが、他の不幸を己が不幸と受けとめる者が、この日本にはまだわんさといるということ。

平成二十三年度を終えようとする今、改めて年度開始直前に起きた3・11の大震災を想い起こします。

東日本大震災の爪痕は今も大きく残つております、その点から言えば想い起こすも何も無いのですが、私は、この大震災が私達に突きつけたものを、常にしっかりと見つめ直しておきたいと思うのです。

思い知らされたものは数多くあります。

・世の中には、想定外のものなど何一つ存在しないということ。

・生きるか死ぬかの困難は、いつわが身に襲つてくるか分からぬといふこと。

・準備していても事に対処し得ないことはしばしばあるが、無防備より生き残る可能性は高いということ。

人の悲しみを何とも思わない者が

傷口の拡大を防ぎ、その縮小に至るために、何が原因でこの傷口が生じたかを正確に把握しなければならないのに、その根幹部分を曖昧にしようと思図するものが、この日本には組織的にあるということ。

大震災を通して学んだものは、挙げればきり無くあります。そうした学びの中で、今、自分にも言い聞かせ、共に過ごしている学生達にも語りかけたいものは何なのかな。

それは、余りにも当たり前のことで、もうとしっかりと勉強しなければいけないという自省と覚悟です。いかなる大混乱の中にあっても、自らの所在、進むべき方向を確かなものにするためには、情報の分析力、判断力、即断力、そして、実践力等々が不可欠です。また、どんな苦境の中であつても、人としての暖かさを保持し、発揮するためには、不斷から礼節の何たるかを考え、その考えを血肉化する努力と実践が不可欠です。

それら不可欠なるものを身につける上で、学校はどれほどのことを為

し、学生一人一人はどれほどの努力を払っているか。

私は、宮崎学園短期大学は、遊び惚けている大学ではないと思っていります。学生が何を為し、教職員がどちらのことを為しているかと問われれば、これこれこれと誇りを持つて指を折っていくことができます。

ただ、いかなる事態が起きようと、それに対応し得る力を現に養い得ているかと問われれば、学生も学校も胸を張って、「養い得ている」とは言えない。

大震災は、そのところを、この際やれる限りのことをやってみたらと、問いかけているのではないかと私は思うのです。

大震災が提起した課題はわんさとある。その数限りない課題に全力果敢にアタックする、自ずと己の無力を痛感する。その「無力の痛感」からこそ、本物の勉学の姿勢は生まれてくるのだと、大震災は教えていきます。

そうしたことを、この頃は、思うことしきりです。

特 集

忍ヶ丘学びのサポート

学長補佐 山下 恵子

宮崎学園短期大学では、これまで学生の学習支援や生活支援を、各授業担当者をはじめ、各部・学科・学級主任などを中心に行つてきました。しかし、授業以外の全学・学科単位の一齊指導を実施する時間は限られていますため、学生一人一人に応じたきめ細かな指導には限界があり、本学が目指す更なる学生の質の向上には至っていない現状にありました。そこで、学習面及び生活面の支援を、少人数の学生に対して行える仕組み作りの必要性があると考え、「忍ヶ丘学びのサポート」という少人数演習の授業を設定することにしました。めざすのは全教員が学科の枠を超えた少人数の学生を担当し、学生一人一人の学習・生活支援を行う中での、学生の「人間力」育成です。また、全学人材育成目標の達成に向け、全教職員が「丸となつた取組により、一人でも多くの学生が笑顔で本学を卒業立ち、立派な社会人としての人生を歩んでもらいたい」と願っています。

本授業で達成をめざしている全学人材育成目標とは、本学の建学の精神をより具体的にし、卒業までに全

生が達成できるようになる総合的な力を記したものです。ディプロマ・ボリシー(DP)とも呼んでいます。

左記に示すように、本学の全学人材育成目標は5つの領域からであります(表1.宮崎学園短期大学 全学人材育成目標参照)。

（表2.全学人材育成目標Ⅰ領域の具体例）

I 自他を大切にし、礼儀正しく行動できる。

a 授業にふさわしい服装などTPO

にふさわしい服装を努めている。

レベル1：服装や身だしなみに

ついて他人に促されて気づき改めることができる。

レベル2：学生として清潔感溢れるさわやかな身だしなみができる。

レベル3：常に場にふさわしい落着きと清潔感溢れる清楚な姿で、他者のモデルとなることができる。

b 公共の場所(交通機関・食堂など)にふさわしい行動を心がけている。

c 敬語を正しく使っている。

d 場にふさわしいあいさつを心がけている。

e 他者の立場を思いやるようにしている。

f 場に応じた礼儀正しい行動をしている。

g 道徳的に正しい判断・行動をしていている。

h 場に応じて自分を適切に表現している。

更に、I～Vのそれぞれの領域は、aから順に7～8の指標に分かれています。Iの領域の一部をご紹介いたしまして、その指標はレベル1～レベル3まで設定されています。それを学生は自己評価し、卒業までに最低でもレベル2までは達成できるよう全学的な支援のもと、ステップアップをめざします(表2.全学人材育成目標Ⅰ領域の具体例参照)。

IV 多様な人々とコミュニケーションをとり、協力できる。(協働力)
V 大学で学ぶ専門的知識や技能を実際場面に活用できる。(実践力)

（表1.宮崎学園短期大学 全学人材育成目標）

I 自他を大切にし、礼儀正しく行動できる。(礼節・人間尊重の精神)

II 自己と環境をより良くできる。(勤労・問題解決力)

III 適切に情報を集め、しっかりと考え、それを分かりやすく説明できる。

(リテラシー)

a 授業にふさわしい服装などTPO

にふさわしい服装を努めている。

レベル1：服装や身だしなみに

ついて他人に促されて気づき改めることができる。

レベル2：学生として清潔感溢れるさわやかな身だしなみができる。

レベル3：常に場にふさわしい落着きと清潔感溢れる清楚な姿で、他者のモデルとなることができる。

b 公共の場所(交通機関・食堂など)にふさわしい行動を心がけている。

c 敬語を正しく使っている。

d 場にふさわしいあいさつを心がけている。

e 他者の立場を思いやるようにしている。

f 場に応じた礼儀正しい行動をしている。

g 道徳的に正しい判断・行動をしていている。

h 場に応じて自分を適切に表現している。

さて、ここで水曜3限に行われている授業内容を具体的に紹介します。全学生は、10の群に分かれており、1つの群(40人程度)は4つから5つのユニット(8人程度)で構成されています。群の活動(Aタイム)とユニットの授業が成り立っています。群にはリーダーの教員がおり、ユニットの先生方をリードする役目を担っています。

そのような方法で始まった第1回は、人材育成目標を理解した上で到達度評価を行い、今年1年の自己目標を設定しました。学生は、1年後にこのようになりたいという目標を具体的に設定し、設定の理由、達成のための方法等を具体的に記述しました。

第2回は、本学の建学の精神「礼節と勤労」についてその意義を学びました。学生便覧の「建学の精神」に記されている「一つ二つの語句の意味を国語辞書で調べることによって、礼節と勤労という教育方針が本当に素晴らしいものであることを再認識しました。第3回は、講義の受け方について学び、ノートの取り方、トピックスの付け方など大学における学びのための第一歩を学習しました。第4回では、「清潔感のある学生とはどのような学生であるのか」というテーマでユニットで

討論しながら学びました。あいさつ、言葉遣い、笑顔、服装・容疑、立居振舞について皆で考えました。討論の中では多くの意見が出され、「清潔感のある学生」の捉え方の多様さに驚かされました。場面もありました。第5回から第10回は、図書館の利用方法、文献の選び方、出典の書き方、図書紹介文の書き方、レポートの書き方、レジュメの書き方、報告資料の作り方、時間の管理方法など、大学における学びの基礎を体験的に学習しました。そして、いよいよ第11回からは、総合力を向上させるユニット別課題研究に移ります。各ユニットで課題を設定し、それについて研究し、1月末に行われる課題研究発表会にて成果を披露することとなっています。学生達の発表がとても楽しみです。



A photograph showing a teacher in a white shirt and orange tie sitting at a desk, looking down at a student's work. A large clock is on the wall behind them, and a bookshelf is visible to the left.

[キャリアガイダンス]

キャリア支援のさらなる充実に向けて

キャリア支援課長 久保 良一

高校教員、 高校生を持つ保護者の声

現在、少子高齢化が全国でも叫ばれているが、宮崎県も出生率が低く、高齢者の割合は高い。そういう状況の中で、高校生を持つ保護者の方々に質問した。

宮崎学園短期大学に、なぜ進学させるのですかといふ問いに、①宮崎県内に子供を就職させたい ②県内屈指の短大であり、就職率が100%に近い ③宮崎市内にあるなどの声がある。また、高校の先生方の声もやはり、保護者の声と一緒にである。

本学は、昭和40年に設立され、宮崎県を中心に、多くの卒業生（1万7660人）を輩出してきた。産業界はもとより、宮崎県内で働く保育士は6割を超える、また小・中学校教員も300人以上を超えている状況である。長年この忍ヶ丘の地にしっかりと根付いた高等教育が、高校の先生方、保護者の皆様の声になつている。

社会の変化の流れ

社会の変化は、私達の生活環境にさらなる変化をもたらしている。

ICT化、グローバル化、サービス経済化、技術革新などは私達の生活の

中に浸透している状況である。その中で特に、情報のネットワーク化の進展は著しい。これらによって、「産業構造」「就業構造」が変化し、「職業観・勤労観」の価値観の変化にも影響を及ぼしている。このような状況を踏まえ、産業社会は大学側にさらなる学力の質の向上を求める、3年前に文部科学省は審議委員会を設置し、「大学と高校の接続テスト」を中心審議がなされた。また、社会規範の低下が叫ばれている今日、社会の流れの中で、若者の変化や価値観にどのように対応していくのかも課題である。

若者の将来に対する 価値変化

高度化する社会の変化の中で、社会や家庭の教育のあり方が問われている。例えば、家族制一つをとつても、従来の家長を中心とした大家族、核家族、そして今や個族の域まで達し、多様な考え方がでてきている。今の若者にとっての価値判断として、情報も点から線へ繋がっていくのが実情である。このような状況が、今後、社会の荒波に飛び出している。

人間はこの世に生をうけ、その生

たがつて、ものの見方・考え方も一人ひとり違ってくるのは当たり前であり、また多様化した社会の中では、将来の自分の在り方生き方にに対する不安感・不信感も見受けられる。このような状況を踏まえて、社会は将来を背負っていく若者に対して期待感を示すと同時に学びを提供している。例えば、小・中・高校の初等教育では、「科目」道徳」や「LHR」の時間や「インターンシップ」「企業・大学見学」等を行い、進路指導の強化に努めている。また近年、4年生大学や短期大学の高等教育においても、就職活動と並行しながら「キャリア教育」を目指す動きが非常に加速している。

本学のキャリア教育

本学では、高等教育の中におけるキャリア教育の重要性を感じ、昨年度から1年生全員を対象に外部から講師陣を招き、キャリア教育の確立を目指した。一方、キャリア支援課ではスタッフ5名で本学のキャリアガイダンスの在り方について協議を重ね、ついに2011年4月から必修科目「キャリアガイダンス」通年1単位(15時間)を本学の教員全員で実施し、1年生全員に対してもキャリア教育をスタートさせた。

この指導形態は、4学科の学生

を学科の枠を超えた横断的配置を行い、10の群を作り、1群を4つのユニット(7~8名)に分割し、ユニットごとに教員を配置するものである。当然、教員も授業に全員参加するよう義務づけていく。

若者は いま

< 4 >

「戦」に、学生や関係者の思いは複雑だ。

高僧大藏經卷三

宮崎大農学部3年の松尾優さん(20)は「説明会に参加したい企業が重なると不利」と懸念する。ディスカッション後の意見交換に参加した県内企業も「2ヶ月短縮で学生は企業を絞り込むだろう。春以降スケジュールが重なると、地方企業は都市

就活

「なぜ企業は新規採用をするのか」。宮崎市の宮崎公立大で11月23日、3年生53人がこのテーマについて活発に意見を交わした。

就職情報サイト「マイナビ」が初めて企画したグループディスカッション。今年から、会社説明会の開始時期が2ヶ月遅れの12月になつたことを受け開かれた。就活の早期・長期化による学業への影響が理由だが、その結果もたらされた「短期決

手探りの「短期決戦」



A black and white photograph showing several students in business suits and ties standing in a row, facing slightly to their left as if participating in a group interview or presentation. They are holding papers and some have name tags pinned to their lapels.

しまった学生がいる一方、企業のスケジュールはタイトになる。学生の三極化傾向はさうに進むのではないか」と予想する。

一方、高崎産業経営大…就職活動

員の20人を超えた。短期決戦への危機感の表れともいえる。

四庫全書

参加した宮崎大大学院1年の女子院生(24)は「2ヶ月遅いの企業と出会うチャンスは減ると思う」と不安を隠さない。「学部生のときも面接試験を受けたが、隣の受験生の気迫に負けてうまく話せなかつた。面接練習を通じて分かつた、話して

採用は関係ない企業の
わりつある。セミナー
を務めたパーソナル・
ント(熊本市)の嶋田
役キャリアカウンセ
「学生は就活講座など
いるので、企業から

○
姿勢も交
一の講師
マネジメ
文広取締
ラ一は、
を要けて
ると皆同
用するとい
う手法だ。
嶋田さん
の学生を見抜こうとした」と
し、金と時間をかけて選考する
企業側の本音を明かす。
大手企業は近年「厳選採用」
を強めている。優秀な人材がい
なければ、計画に達しなくても
採用せず、翌年に回すか中途採
用するという手法だ。嶋田さん

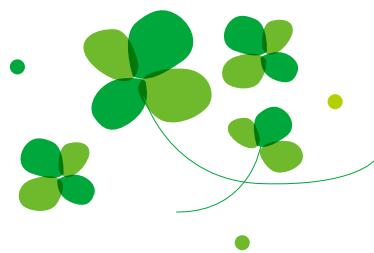
じょうに見えてします。ある会社は社内で宝探しをさせて、素の学生を見抜こうとした」と金子晋蔵(かねこ しんぞう)が語る。

自己分析⑤自己発見⑥キャリアデザイン⑦就業体験(インターんシバ)⑧職業の世界⑨社会人の話題⑩接遇・マナー⑪事業所にチャレンジしようⅠ(エントリー)⑫事業所にチャレンジしようⅡ(履歴書)

書の作成)⑬事業所にチャレンジしようⅢ(筆記)⑭事業所にチャレンジしようⅣ(作文・小論文)⑮面接・内定報告とし、以上の内容を系統的に行っている。また、指導方法に関しては、現在、授業を水曜日の

3限目に実施しているため、授業がスムーズに進められるよう全教員に対し、前週の金曜日放課後に「キャリアガイダンス事前説明会」を開催して、授業内容を説明するとともに各教員の質問に答えていく。教員はその後、学生にわかりやすく指導するためにテキスト+自己教材を作成し丁寧に指導していく。そして、指導後、教員に授業について色々な観点から記述してもらい、今後の科目「キャリアガイダンス」をさらに推進していくための評価材料として活用している。

成果と課題



「キャリアガイダンス」授業

キャリアガイダンスを充実発展させていく過程で、この形態、内容方法でよいのか、科目の内容と4学科の学生を横断的に配置することが効果的かが、今後の検討課題として挙げられる。また同時に教員意識改革もさらに進めていく必要がある。このキャリアガイダンスの科目は、進路指導を中心とした「人間としての在り方生き方」教育である。それは、15時間の1時間、1時間の積み重ねが、学生の指針に繋がるものと確信する。これらが、今後の本学の「質への向上」に繋がることをさらに期待したい。

特別講座「箏のしらべ」

～明教庵に箏の音が舞う～

音楽科長 末平 浩康

梅雨明けがもうすぐという7月23日（土）、短大構内の明教庵にて、米川敏子先生を講師にお迎えして、音楽科主催の特別講座「箏のしらべ」が行われました。講師の米川先生は、生田流箏曲家で、三弦・箏・胡弓を演奏されるベテランの演奏家で、幼少から母（故）の初代・米川敏子師（人間国宝・文化功労者）に古典的な方法で教育を受け、その後、NHK邦楽技能者育成会で現代邦楽を学び、芸術選奨文部大臣新人賞（1994）、文化庁芸術祭賞（1995）、日本伝統文化振興財団賞（1998）、エクソンモービル音楽賞（2004）、芸術選奨文部科学大臣賞（2007）を受賞。2007年、米川敏子を襲名。くらしき作陽大学でも特任教授として、また演奏家として第一線で活躍されているすばらしい先生です。

23年度より、音楽科に伝統音楽コースが誕生し、その初年度に、箏を専攻する女子学生が入学してきたこともあり、また、ややもすると、音楽教育が西洋音楽一辺倒になつてはならないことも考慮し、音楽科学生全員と県内の小中学校教諭にも呼びかけ、この講座を企画したわけです。私たちは「琴」といいますが

「箏」と呼ばなければならないのです。受講者が総勢40数名でしたので、箏を一人に一面準備したかったのですが、明教庵にそれだけのスペースがないので、約30面を用意して講習を受けました。この箏を全て好意でお貸し下さったのは、本学の箏の



受講者が総勢40数名でしたので、箏を一人に一面準備したかったのですが、明教庵にそれだけのスペースがないので、約30面を用意して講習を受けました。この箏を全て好意でお貸し下さったのは、本学の箏の

非常勤講師の井上恵子先生です。ありがとうございました。米川先生の日本の所作や音が、明教庵の和室と相まって、あらためて、和楽器、日本音楽の良さを味わうことができた一日でした。

短大生活

365日

Junior College Life 365 Days

学友会活動

学友会役員としての1年を振り返つて

学友会会长

門松 佐知

私は一年間、学友会会长を務めさせていただきました。

春の忍ヶ丘祭では、前日まで雨が

降つて当日の朝早く佐藤先生と一緒にグラウンドを見に行つたのを覚えています。本番は、晴天に恵まれとても楽しい思い出に残る春の忍ヶ丘祭になりました。秋の忍ヶ丘祭も二日間晴天に恵まれ、たくさんの人たちが来てくださいました。正直なところ準備や打ち合わせなど上手くいかず大変なことはありました。しかし、それも私にとってはいい思い出です。春の忍ヶ丘祭も秋の忍ヶ丘祭も無事成功したのは、学友や先生方の支えがあったからだと思います。色々と協力してくださいました。本当にありがとうございます。

宮崎学園短期大学では毎年4月に春の忍ヶ丘祭という一二年生、専攻科生間の交流とクラスの団結を目的としたクラス対抗の体育祭を行っています。

昨年度の春の忍ヶ丘祭が雨天で中止となってしまった為、一・二年生共に初めての春の忍ヶ丘祭となりました。

今年は大縄跳び、玉入れ、綱引き、応援合戦(ダンス)を行いました。運営する私たちも誰一人経験していないので心配だったのですが、各クラスの春の忍ヶ丘祭実行委員をはじめとした全学生、そして先生方の協力の下、無事春の忍ヶ丘祭を決行することが出来ました。

当日は天気も心配されていたのですが、眩いほどの快晴のもとで春の忍ヶ丘祭は行われました。

各クラス、この日の為に昼休みや放課後に集まって練習したダンスを披露したり、大縄跳びや玉入れで勝つたり負けたりなどして、全学生を通して色々なことを体験する

春の忍ヶ丘祭を振り返つて
春の忍ヶ丘祭実行委員長
有里 勇人



今年は大縄跳び、玉入れ、綱引き、応援合戦(ダンス)を行いました。運営する私たちも誰一人経験していないので心配だったのですが、各クラスの春の忍ヶ丘祭実行委員をはじめとした全学生、そして先生方の協力の下、無事春の忍ヶ丘祭を決行することが出来ました。

当日は天気も心配されていたのですが、眩いほどの快晴のもとで春の忍ヶ丘祭は行われました。

各クラス、この日の為に昼休みや放課後に集まって練習したダンスを披露したり、大縄跳びや玉入れで勝つたり負けたりなどして、全学生

一喜一憂し楽しんでいました。

最後の綱引きでは「負けたくない」という気迫が感じられる名勝負があちこちで行われていました。

春の忍ヶ丘祭は半日という短い時間で行われますが、全学生で全力で競い合い、楽しみあつた、短いながらも濃い時間になつたと思います。

先ほども言つた通り、今年の春の忍ヶ丘祭は運営する私たちも未経験でした。手探り状態で計画を始め、実は当日の朝までバタバタしていました。そのせいでご迷惑をかけてしまつた方々もいます。応援合戦では自由曲とは別に、初めての試みとして課題曲を設けました。しかし、ただでさえ少ない時間で練習している中で、学生の負担を増やすことにもなつてしましました。そういった面で反省すべき点も多々あります。しかし、逆に反省を生かしていけば、楽しかった春の忍ヶ丘祭はもっと楽しい行事になつていくと思います。

春の忍ヶ丘祭を沢山の学生が楽しんでくれたので良かったです。

そして、来年以降も年々春の忍ヶ丘祭がより笑顔あふれる行事に成長していくといいと思います。

秋の忍ヶ丘祭を振り返って

秋の忍ヶ丘祭実行委員長

沖野 文香



私は、昨年秋の忍ヶ丘祭に短大生として参加しましたが、今年は秋の忍ヶ丘祭実行委員長として参加している中で、学生の負担を増やすことにもなつてしましました。そう

ました。

秋の忍ヶ丘祭の計画は6月から始まりました。仕事がとても多く、何から手を付けてよいのかわからず、秋の忍ヶ丘祭実行委員長として参加していました。

秋の忍ヶ丘祭当日は、学友会役員や先生方、秋の忍ヶ丘祭実行委員の皆さんのが自分の仕事をしつかりしてくれたり、積極的に手伝ってくれたりしたので大きなトラブルもなく、無事に終えることができました。模擬店やステージ、展示などの出し物やスペシャルゲストによるスペシャルライブもとても盛り上がり、大好評だったのでとても安心しました。

私は、秋の忍ヶ丘祭を通して一つの行事を成功させるためには沢山の時間や様々な方々の協力が必要であることを実感しました。また、

施設実習が行われたので全員で集

まつて話し合うことが一度もできませんでした。だから計画は全く進

まず、ほとんどの仕事が残つたま

夏休みが終わってしまいました。

夏休みが明けてからはロスしてしまつた分を補うために、ほとんど毎日学友会役員や学友会担当の先生とで話し合いを行いました。ゲストを決めたり、パンフレットを作成したりなど仕事がまだまだ沢山

だったので、秋の忍ヶ丘祭に間に合えかとても不安でした。しかし、ギリギリまで短大に残つて仕事をしたり、各自家でも仕事をしたりとみんなとても協力的で頑張つてくれたので、バタバタではありました

が、なんとか当日までに間に合わせることができました。

秋の忍ヶ丘祭当日は、学友会役員や先生方、秋の忍ヶ丘祭実行委員の皆さんのが自分の仕事をしつかりしてくれたり、積極的に手伝ってくれたりしたので大きなトラブルもなく、無事に終えることができました。模擬店やステージ、展示などの出し物やスペシャルゲストによるスペシャルライブもとても盛り上がり、大好評だったのでとても安心しました。

最後になりましたが、秋の忍ヶ丘祭に御協力頂いた皆様にこの場を借りて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

長として活動出来て本当に良かつたです。



一年間の寮生活を振り返つて

寮長

門松 佐知

寮生活を始めて二年が経とうとしています。私は今まで親元を離れて生活をしたこと�이ありませんでした。入寮したばかりの頃は、友達はできるか、早く環境に慣れる事ができるかなど色々と不安がありました。寮の規則が嫌で一人暮らしをしようと思った事も、正直なところ何回かありました。しかし、寮で出会った仲間や先輩方と楽しくお話をしたり、行事などをしていく中でそんな気持ちは、いつの間にか消えていきました。

寮では、執行部が中心となつて、歓迎会や、ハロウインパーティー、クリスマス会など様々な行事を計画します。私は、寮長だったので、みんなが楽しめるように様々な企画

を立案しました。自分達で計画をして実行するのは、思いのほか大変でした。今までこのようなことをしたことがなかつたため、色々な人に手伝つてもらいながら毎回楽しいイベントを行うことができました。

私にとって寮は、第二の家族です。寮に帰つてくれれば、友達や後輩が待つていてくれる。誕生日には、友達が祝つてくれる。本当に家族のような存在でした。初めの頃は、色々と不安はありましたがみんなと同じ時間を過ごしていくうちに、徐々にその不安はなくなつていきました。そして今では、ずっと前から友達だったかのように色々な事を話せる存在となりました。この寮では、これから先、一生付き合つていく友達ができました。

忍ヶ丘寮で過ごした二年間は、毎日がとても充実したものでした。家を離れて初めて家族の大切さに気付くことができたし、友達の大切さに気付くことができました。二年間お世話になつた寮監さん、寮母さん本当にありがとうございました。寮

生の皆、辛い事があればいつでも寮に集まつて、皆で色々語りましょう。その時は、私も熊本から宮崎まで飛んで行きます。この寮では、沢

山の思い出を作る事ができました。皆今まで本当にありがとうございました。そして、これからもよろしく。





保育科

実習を振り返って (幼稚園・施設・保育園)

一つ目は、子どもたちの遊びについてです。子どもたちにとつて遊びは生活の中心です。実習中も沢山子どもたちと遊ぶ時間がありましたが、ただ遊ぶだけではなく、私にとつてとても学びの時間になりました。子どもたちは日々にあれがしたい、これがしたいと遊びを提案してきます。こゝで、いふべきことがあります。

ます。そんな時、人妻が多いとまと
まらずケンカも始まり遊びができ
ません。そこで自分が遊びのレバー
トリ-ーを多く持ち、子どもたちの様

メだよ」と子どもたちから言葉が出てきて、意識し合っている様子が見られました。一つ一つの経験を通して子どもたちは様々なことを吸収し学んでいることが分かり、子どもたちのころから多くの体験をさせていく機会を作つていけることが上げる機会を作つていけることが大切だと学びました。

今回の実習を通して学んだ事を忘れず、自信に変え、立派な社会になれるようこれからも頑張つていきたいと思います。

私は、高千穂学園で施設実習をさせていただきました。この実習で感じた事や学んだ事がありました。まず最初に感じたのは、利用者は、とても素直で自分自身でできることはしっかりとできていました。私が思っていたイメージは、利用者に「怖い」や「危ない」などのイメージが強くありました。しかしみんな、明るくて積極的に話してくれたのでこちらもとてもコミュニケーションがとりやすかったです。

通しての学び

2年B組
甲斐 まどか



三週間の幼稚園実習を終えて、実習が始まる前は三週間という期間

が、終わってみると一日一日本当にあつという間でした。そして、日々学ぶことが多くとても充実した実習になりました。この実習を通して私は強く印象に残った事が二つあります。

施設実習を振り返って

2年C組

山下貴太



だいたいの事は、できていました。
そして施設実習で学んだ事は、私は、障がいのある人は、どれだけ頑張つても身につく事が少ないと
思つていました。しかし、利用者を見ていると、自分の衣服を畳んで直す事もできれば、私達の実習のお手伝いまでしてくださいました。そして職員の言う事も理解しています。

たちを引き込んで遊びの世界を広げていってあげられると、遊びの時間が楽しく充実した時間になると学びました。そのためには自分の幼い頃からの遊びの経験や発想力が大切だと教えていただきました。先生方の遊びに対する保育を見させていいただき、とても勉強になりました。

ていただき、とても勉強になりました。

二つ目は、様々な体験をさせてあげることが大切という事です。実習

「残したらダメだよ」好き嫌いはダメな中一緒に様々な体験をさせていた。だいたのですが、例えば給食センター見学のあと給食では頑張つて作ってくれていた方々への感謝の気持ちが目に見えて表れていて、

山下貴太

す事もできれば、私達の実習のお手伝いまでしてくださいました。そして職員の言う事も理解していまし

た。これをふまえて思つた事がありました。それは、障がい者はできなのではなく、健じよう者がSSポーツが苦手だつたり歌を歌うのが苦手と同じように何かするのが苦手だつたりするだけではないかと思いました。だから苦手な事をふくめて個性だと思いました。

この実習は、自分のためになり障がいというイメージがとても変わった実習だと思いました。

私は十二日間の実習を終えて、たくさんの方々の事を学びました。まず年齢に応じた声かけやサポートの仕方です。どこまで援助し、どこから子ども自身で頑張るよう促したらいいのかを判断するのは難しかったです。けれども、ほとんどの子どもが一人で頑張ろうとする姿が見られ、その頑張りも認め、応援し見守り褒める事も保育者のサポートの一つではないかと思いました。

発達を理解するためには、日々の子ども達の観察と一人一人への積極的な関わりが大切だと思いました。

今回の実習では一年時の二月に行つた時から比べ、心も体も大きくな成長した子ども達の姿を見る事ができ、とても嬉しく思いました。また先生方が毎日元気いっぱい、明るい笑顔で楽しそうに子ども達と関わっておられる姿を見て、私も先生方のようになりたいと思いました。

主催の催しです。学生の私達に与えられた保育を実践する貴重な機会です。私が参加を通して感じた事は、場をまとめる難しさでした。

本番での活動はもちろん、準備の段階からその場をまとめて進める事は見通しをたてていないとまくいきません。その時の状況に臨機応変に対応する事もとても大事な事です。今回のフェスティバルは、準備から本番まで学生主体です。二



保育実習Ⅱを

第二回 振り返つて

川越
麻美

次に、一人一人に応じた対応の仕方です。今回の実習では研究保育を経験させていただき、紙コップを飛ばして遊ぶおもちゃを製作しました。同じ年齢であっても、はさみを使って切る、セロハンテープを貼るといった作業に個人差があり、早く出来上がってしまう子やなかなか出来ずには時間がかかってしまう子などさまざまでした。設定していたよりも大幅に時間がかかってしまった、一人一人の発達の様子をよく理解したうえで研究保育に臨むべきだつたと反省しています。子どもの

また年齢が大きくなるにつれ声
かけの仕方も変わり、子ども自身が
考え、気付き、判断できるような声
かけの工夫も必要だという事を学
びました。

保育フェスティバルを振り返って

場をまとめる難しさ

保育フェスティバル委員会

ニコルケイトリン紫苑

保育フェスティバルは、学生が子ども達の為に遊びを提供する学校

場をまとめる難しさ

保育フエスティバル委員
ルケイトリン紫苑
2年A組

場をまとめる難しさ、見通しを持つ大きさを実感でき、これから保育者としての道を歩む上で、とても貴重な経験になりました。来年参加する方々には、見通しを持って後悔のないように参加して欲しいと思います。

保育フェスティバル イオンモール宮崎にて



「ぞうさんのながーいお鼻をパ
オーン」

私のクラスは明るく、元気です。
また、団結力があり、何事にも一生
懸命取り組むクラスでもあります。
だから、今回も迷わず、ステージ発
表をしました。しかし、経験がない
私たちは、たくさんの不安を抱えな
がら、これまで学んだ事を最大限に
発揮して、とにかく笑顔で元気よく
臨みました。

保育フェスティバルに参加して、
保育に対する引き出しの少なさを
感じました。二年生や専攻科の先輩
の方の、子どもたちの引きつけ方や遊
びの展開の仕方は驚くほど素晴らしい
と感じました。その中でも二年F級のA先輩
の姿が、強く印象に残りました。あ
の、子どもたちと接する時の勢いと
トーキング力。子どもたちの心を絶え
ず、掴んでいました。私の中で身近
な目標になりました。

今回、保育フェスティバル委員を

保育フェスティバル委員
1年C組

まだまだこれから
押川 琴美

保育フェスティバル 本学にて



務め、たくさんの方の経験をする中で、
自分なりに課題を見つけ、また一
歩、成長することが出来ました。来
年はもっと大きくなつて、保育フェ
スティバルに参加したいです。



初等教育科

教育実習を終えて

2年

中村 彩乃

あつたと思います。
いざ本番を迎える、子どもたちの前に立つと不安と緊張が一気に込み上げました。必死に戸惑いを隠しながら、堂々とした自分を演じ、やつとの思いで授業を振り終えました。

内容がゲーム形式だったこともあり、子どもたちは活き活きと授業に臨んでくれました。しかし、目標とする能力を子どもたちに身につけさせることができたのかと考えると、ポイントを十分に押さえられていないなかつたことが分かり、授業の難しさを痛感しました。

私は宮崎市立恒久小学校の二年生のクラスで教育実習をさせて頂きました。無事に実習を終えることができたのは、実習先の先生方やたくさんの方たちに支えられたからだと思います。そんな貴重な実習の中で学び得たことは限りありません。

特に実習の中で印象深かったことは、最初に行つた国語の研究授業です。授業の内容は、大事なことを落とさずに話したり聞いたりして、迷子探しゲームをするというものでした。ゲーム感覚で進んでいくことで、子どもたちは意欲的に取り組んでくれるだろうと、初めは安易に考えていました。それでも、教材研究や担当の先生との模擬授業などを念入りに行い、事前準備は万全で

のできなかつた様々な思いやかけがえのない出会い、ご指導していただいたことを胸に、日々努力し、教師を目指していきたいです。



介護等体験実習を終えて

2年

大元 優人

私は8月に介護等体験実習で児童養護施設青島学園に行かせていました。

実習に入る前は、施設では心身ともに傷ついている児童が多く暮らしているため、自分の中で少し暗いイメージを持っていました。しかし、実際はそのようなことはなく、明るく温かみのあるところだと思いました。心の中に傷があるのかもしれないけれど、全体的に活発で活動的な児童が多いと思いました。

初日は肩に力が入りすぎていて、子どもとの関わりがぎこちなくなっているのが自分でも痛いほど分かりました。そのとき、施設の先生から「挨拶することにきっかけなんて必要ないし、自分の方に壁を作ったら子どもは様子をうかがう一方だ」と教えていただきました。そこで、自分から積極的に関わるよう実行にうつしてみました。高校生

や中学生とは身近な話（高校の話、流行している事、歌手の話）をすることで、年齢の近さを感じ、どんな接することができるようになります。このとき、きつかけなんて受け入れていくこと、心を開き対応していくことで、子どももぶつかつてきてくれるということを実感しました。

児童養護施設では、学校と違い、ほぼ24時間生活を共にしているため、人間関係づくりが特に難しいのではないかと思います。青島学園での実習を通して、生活の中での役割がしつかりてきていて、兄弟のように生活しているを感じ取ることができました。本当に良い経験になりました。



サマースクールに参加してみて

1年

山元 友希江

私は、夏休みに宮崎市立清武小学校のサマースクールに参加しました。はじめは、初等教育科のほとんど的人が参加するからという理由で参加しましたが、実際にサマースクールに参加してみると頭の中で想像していたよりもはるかに多くのことを学べた2日間になりました。

私は、5年生のクラスで課題をみることになりました。普段は名前で呼ばれているのに、一歩教室に入るとき先生と呼ばれ、恥ずかしくなりましたが、うれしくもありました。しかし、それと同時にしつかりしなければならないという気持ちにもなりました。

1日目から児童たちが積極的に話しかけてくれたおかげで、コミュニケーションをたくさんとることができました。最初は恥ずかしがっていた児童とも2日目には、

しっかりとコミュニケーションがとれました。私が、児童とコミュニケーションをとる際にもつとも心がけていたことは、児童と目線を合わせて相づちを打つことです。あなたの話をしっかりと聞いているよという姿勢に気を配りました。

今回のサマースクールを通して学んだ多くのことをこれから教育実習などにつなげていきたいです。また、小学校の教師になりたいという気持ちがより強くなつたので、その目標に向かって一生懸命頑張りたいです。

スクールトライアル を終えて

1年

青木 真友美

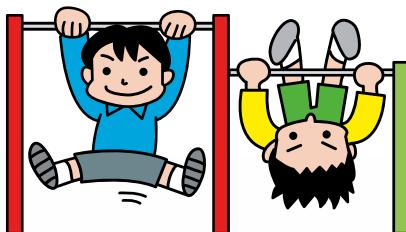
が熱くなりました。

翌日には、全ての児童が宅習ノートを提出しました。全員が揃うのは数ヵ月ぶりのこと。教育者の働きから実感した瞬間です。同時に、先生が忙しく走り回られる理由に気付きました。

子ども達にとって教室での一日一日が人生です。その人生を子ども達なりに喜びを持つて生きていくことが大切であり、私の努力の目標もそこにあります。子ども達や先生方にいたいた温かい気持ちを原動力に精一杯力を尽くしていきたいです。

まず、スクールトライアルを快く受けたいたいた小学校の先生方や子ども達、関係者の皆様に心から感謝の気持ちでいっぱいです。純粹でまっすぐな子ども達や先生方に出逢い、私は改めて自分自身を見つめ、子ども達の力になれる大きな人間になろうと決意しました。

児童は元気のよい挨拶と笑顔で私の緊張を吹き飛ばしてくれました。児童と触れ合う中で、読書冊数が百冊超えたこと、英語やスポーツに熱心であることなど、児童が目標を持って努力していることがわかりました。私は、任された宅習ノートの採点に赤ペンで大きな丸とコメントを書き、持参した金シールを貼りました。一人ひとりの持つよさを伝えることでより自信を持つて生きて欲しいと願つたからです。児童がノートのコメントに気付き、互いに見せ合つて喜ぶ様子をみて胸



音楽科

教育実習で学んだこと

音楽文化コース 2年

黒木 瞳

私は教育実習で学んだことが三つあります。一つ目は、準備が大切だということです。当たり前のことをですが、このことは実習中に強く思いました。まず、何を学んで欲しいのかの目標を立て、その為にはどのような授業を行えば良いのかの流れを考えます。自分では出来るつもりで授業に臨みました。しかし、返ってくる反応までは予想できておらず、ただ流すだけの授業になってしまっていました。何度も目標を振り返りながらイメージすると、生徒の反応に臨機応変に対応でき焦ることもありませんでした。何よりも心の準備ができていたので自信にもつながりました。

二つ目は、殻を破り役者になることです。事前指導でも、このことは

言わっていたのですが、実際恥ずかしさがあり、なかなか自分の殻を破れずにいました。しかし、「自分に出来ることを思い切ってやってみたら?」という音楽の先生や担任の先生の言葉で、恥ずかしさを捨てて、生徒の前で歌つてみました。すると生徒の中でスッキリしたし、生徒のが出来たのは最終日だったのですが、とても楽しい授業でした。自分が樂しいと思えれば、生徒も楽しんでもらえるのだと感じました。

三つ目はコミュニケーションをとることの大切さです。私は早く生徒と近づきたいと思っていたので、授業がうまくいかなくとも笑顔で、色々な生徒にも近づいていきました。すると、分かりにくい授業でも一生懸命考えてくれたし、生徒に助けられる場面が何度もありました。

それを周りの先生方も見ていてくれて少しでも信頼関係が築けたのではないかと思います。

人に教えることの難しさや、自分に足りないものに気付き、変わることのできた、とても充実した教育実習でした。

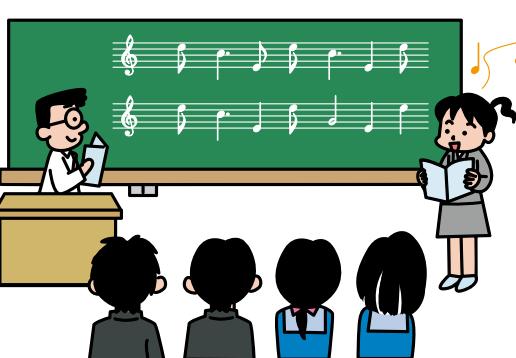
努力

演奏コース（管楽器）2年

中山 ほのか

私がトランペットと出会ったのは、7年前の中学一年生の頃でした。友人に誘われ何気なく吹奏楽部に入部し、トランペットを始めたのですが、その頃私にとってトランペットは趣味しかありませんでした

が、練習を積み重ねるうちに成果が現われたときの達成感を感じるようになり、顧問の先生の勧めもあり、本学の姉妹校である宮崎学園高校へ進学しました。吹奏楽部にも入部し、毎日朝、昼、部活動での練習を欠かさず、コツコツと技術を磨きました。私は「努力」という言葉が大好きで、常に自分に言い聞かせている言葉でもあります。日々の努力は必ず報われるという事を、高校時代の吹奏楽コンクールや、独奏コンクールの度に感じてきました。



現われたときの達成感を感じるようになり、顧問の先生の勧めもあり、本学の姉妹校である宮崎学園高校へ進学しました。吹奏楽部にも入部し、毎日朝、昼、部活動での練習を欠かさず、コツコツと技術を磨きました。私は「努力」という言葉が大好きで、常に自分に言い聞かせている言葉でもあります。日々の努力は必ず報われるという事を、高校時代の吹奏楽コンクールや、独奏コンクールの度に感じてきました。

そして宮崎学園短期大学へ入学してからも技術向上や音作りに励んできました。入学して一年半ですが、今まで数々の演奏会に出演してきた、演奏が成功して嬉しかった時もあり、失敗して悔しい時もたくさんありました。

今回の音楽科定期演奏会では、今まで学んできた事や、支えて下さった方々へ感謝の気持ちをもつて演奏しました。高校三年生の時、同じ音楽科定期演奏会で自分の納得のいく演奏ができず、涙を流してしまった事も思い出しました。ですが今は、自分の積み重ねてきた努力を信じてのびのびと楽器を吹くことができたと思います。

音楽は聴く人によって感じ方が

違ひ、正解などというものはあります。そして人間が奏でる音楽は、毎回同じように演奏することはできませんし、毎回調子や体調が同じであることはまずないと思います。だからこそ、今回の演奏会を終えて、日々の努力の大切さを改めて実感しました。



演奏コース（声楽）2年
宮田 さとみ

成長の軌跡

そして、本番当日。程よい緊張感の中で、演奏することができます。演奏の方は、練習通りとはいきませんでしたが、少しずつではある覚えました。

定期演奏会では、あの頃の気持ちを思いだしたくて文化祭で歌った曲を選びました。高校生の時の自分と比べてどれだけ成長できたのか、聴いてくださる方を感じさせられるか、色々なことを考えながら練習に励みました。

台に立つと、スポットライトの光で頭が真っ白になりました。気づけばいつのまにか演奏も終わっていて、徐々に拍手の音が聞こえてきました。私は、緊張感から開放され、心地よい疲労感でいっぱいでした。この時、人前で演奏することの楽しさを覚えました。

定期演奏会では、あの頃の気持ちをと思いだしたくて文化祭で歌った曲を選びました。高校生の時の自分と比べてどれだけ成長できたのか、聴いてくださる方を感じさせられるか、色々なことを考えながら練習に励みました。



演奏コース（声楽）2年
宮田 さとみ

11月12日土曜日、第42回音楽科定期演奏会が行われました。私にとつて演奏会という形での演奏は高校生の時の文化祭以来でした。それが人前で初めて演奏した時でもあります。全校生徒の前で1人で歌つたあの達成感は、今でも忘れられません。演奏前は「高い音がひっくり返らないかな」とか「音程がズれないかな」と失敗することばかり考えていました。そんな不安を胸にいざ舞台に立つと、スポットライトの光で頭が真っ白になりました。気づけばいつのまにか演奏も終わっていて、徐々に拍手の音が聞こえてきました。私は、緊張感から開放され、心地よい疲労感でいっぱいでした。この時、人前で演奏することの楽しさを覚えました。

定期演奏会では、あの頃の気持ちを思い出しました。高校生の時の自分と比べてどれだけ成長できたのか、聴いてくださる方を感じさせられるか、色々なことを考えながら練習に励みました。

台に立つと、スポットライトの光で頭が真っ白になりました。気づけばいつのまにか演奏も終わっていて、徐々に拍手の音が聞こえてきました。私は、緊張感から開放され、心地よい疲労感でいっぱいでした。この時、人前で演奏することの楽しさを覚えました。

最後に、このような演奏の機会をいただけたこと、聴いてくださった方々、たくさんの人人に感謝したいと思います。ありがとうございました。

改めて今年一年間振り返ってみると、決して平らな道ではなかったように思います。自分自身、部長としてのプレッシャーや重圧に押し潰されそうになり、思い悩む日々も多くありました。特に今年は、宮崎で九州大会が十年ぶりに行われるという年で、例年以上に思い入れが強く、練習も放課後の練習に加え、昼休みや空き時間、休日も練習を行い、部員にとって本当に大変なものでした。しかし部員は一切文句を言わず、私の思いに必死で応え、それに音楽と向き合い、戦い、乗り

けれど自分も成長したんだなと感じました。そして聴いてくださる方がいることの幸せを感じました。色々な方の支えがあって、私は音楽をすることができるのだと実感しました。この方たちに自分が成長して感動していただけるような歌を歌えることが恩返しになるのだと思います。人の心に届くような演奏ができるよう、日々努力していきたと思います。

最後に、「感動のある音楽を」本番直前、舞台上で部員全員に声をかけ、心一つに本番を迎えるました。たった十分間の演奏。輝くスポットライトに、ホールに響き渡る観客の拍手。二度と味わうことの出来ないであろうこの瞬間をかみ締め、しっかりと心に刻みながら、力一杯演奏しました。

愛する我が合唱団

保育科2年A組

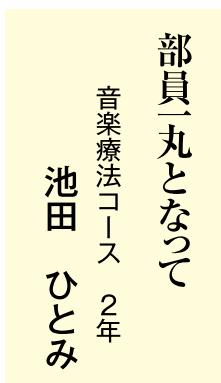
柳田 彩乃

越えてくれました。そんな日々を過ごし、私たちが得たもの。それは他の何ものにも代えがたい「幸せな時間」だったのです。

共学に変わった今でも、音楽を愛し追求し続ける、我が宮崎学園短期大学合唱団。その一員として、舞台に立つことが出来たこと。素晴らしい楽曲と出会い、最高の音楽を奏でることが出来たこと。これらの経験は私たちに喜びや感動を与え、今も「誇り」として私たちの胸の中で輝き続けています。

いつも温かく見守り、応援して下さった学校の先生方、保護者の皆様。周りの方々の支えがあつたからこそ最高の音楽を奏でることができたと思っています。そしていつ何時でも、音楽に対して妥協することなく全力で取り組まれ、日々ご指導下さいました。指揮者の有川先生。先生の活力ある指揮のもと合唱をすることができ、とても幸せでした。心から感謝しています。

これからも宮崎学園短期大学合唱団は歴史を築き続けていきます。また新たな感動もある音楽を皆様にお届けできるように部員一同頑張って参りますので、応援よろしくお願いいたします。



毎年七月に行われる吹奏楽コンクール。今年は九州大会への推薦枠一团体ということで例年以上にコンクールへの意識が高かつたと思います。実習などで部員が揃わない中、代表を目指すのにこのままでいる

いのかと、先生と部員で真剣に意見を交わしたこともありました。県大会が近付くにつれ、パートやセクションで朝練習をしたり、休みの日も一日練習をしたりと、部全体が昨年よりも熱が入っているのが分かりました。いつからか、「宮大に負けたくない！絶対九州に行く！」という気持ちが部員全員の気持ちを一つにしていました。そしてコンクール本番。出発する前に部長の先輩が

「今まで本当に頑張ったよね…よくついてきててくれたよね…」と、涙を流しながら仰いました。本当に昨年より中身のある練習をたくさんしてきました。本番は演奏を楽しもう。これだけやつてきたから代表をとれなかつたとしても悔いはない。そんな気持ちでいざ本番：その日は台風接近の為表彰式は中止。結果は電話連絡ということでそわそわしながら学校に向かったのを覚えています。学校に着いて先に到着していた後輩が

「代表!!」と言ひながら抱きついてきました。昨年代表を頂いた時の何倍も嬉しかつたです。皆で抱き合って喜びました。学生指揮、部長の熱い



い先輩方二人を中心に、部員が一丸となって挑んだ結果が出た瞬間だつたと思います。九州大会では昨年より点を伸ばしての銀賞となりました。他県の大学の演奏や練習の過程を聴いて、これから自分の課題を見つけられる場になつたと思います。忙しく練習があまりできない状況ですが、演奏をすることの楽しさと色々なことに挑戦する気持ちを忘れずに、これからも頑張っていきたいと思います。

教育実習を体験して

国語国文コース 2年

織田 茜

自分が学生の頃は見えなかつた世界が多くありました。例えば、一回の授業を行うために先生が費やす時間の量です。五十分の授業にどうすれば生徒が理解しやすくなるか、生徒が飽きないようにするにはどうすればよいか。それらを考えて準備しなければならないので、とても大変でした。実際の授業では、生徒の前に出ると頭の中が真っ白になり、前を向いて話すことが難しかつたです。担当の先生にアドバイスして頂き、自分でも注意しながら取り組むよう心掛けました。そして、私が緊張すれば生徒にもその緊張が伝わってしまうようで、毎回反省しました。

私は出身校である中学校で、おもに国語を中心として三週間の教育実習をさせていただきました。最初は緊張して、何をしたかあまり記憶がありません。校長先生や指導教諭の先生と話をして、担当のクラスをもたされたときは、改めて自分が先生であることを実感しました。緊張していましたが、自分から生徒に話しかけるよう努力しました。生徒の生活の記録をチェックして見てみると、生徒達も私が来たことに緊張している姿はとても嬉しかったです。三週間は長くて辛いことの連続だらうと思っていました。でも実際は、あつという間に過ぎ、辛いことよりも楽しいことの方が多いかったです。

三週間は長いです。でも実際は、あつという間に過ぎ、辛いことよりも楽しいことの方が多かったです。と今は思います。

私は、出身校である中学校で、おもに国語を中心として三週間の教育実習をさせていただきました。最初は緊張して、何をしたかあまり記憶がありません。校長先生や指導教諭の先生と話をして、担当のクラスをもたされたときは、改めて自分が先生であることを実感しました。緊張していましたが、自分から生徒に話しかけるよう努力しました。生徒の生活の記録をチェックして見てみると、生徒達も私が来たことに緊張しましたと書いてあり、みんな同じだと知り少しだけ緊張がとれました。

三週間は長くて辛いことの連続だらうと思っていました。でも実際は、あつという間に過ぎ、辛いことよりも楽しいことの方が多かったです。と今は思います。

感謝

国語国文コース 2年

池田 晃也



今までボランティアに関心を持つていませんでした。「いつか誰かがしてくれる」といった考えがあつたからです。しかし、宮崎で二〇一〇年三月～七月にあつた口蹄疫を機に何か自分にもお手伝いできることはないかと思い行動しましたが、実際に何もできませんでした。とても悔しい気持ちでした。その時に自分から動かないと何も変わらないとう考えが出てきました。

宮城県の石巻市・女川町にボランティアに行きました。そこ様子はテレビと違つて、これが現実かと思うような状況でした。私は主に瓦礫の処理・食事の提供のお手伝いをしました。

瓦礫処理は、全くと言つていいほど進んでおらず、とても苦労しました。

食事の提供場所では、みなさん綺麗に一列に並んでおられ、苦しい時にもかかわらず社会のルールを守っている姿に感動しました。

この体験から「感謝」と言う文字の意味を改めて学んだなと思いました。

私の今年の目標は「挑戦」です。私は、学生を中心としたボランティア団体を作らせていただきました。



私は、五月に東日本大震災のボランティアに参加しました。私はこれ

この団体は、若者が災害などが起きた時自ら進んで行動できるようにする団体です。

この団体・私は挑戦し続けなければいけないと思い、この目標を立てました。

本当に、いろいろな方に応援してもらいました。とても感謝しています。この場をお借りして感謝の言葉をさせていただきます。本当にありがとうございました。



の五日間は私にとつて、とても充実した毎日でした。その中でも特に印象強く残っている事があります。

企業実習、四日目の事です。前日から、組合員（お客様）のお宅に商品をトラックに乗せて届ける仕事をしました。前日は若い男性の方が一緒に、緒だったのですが、翌日は五十年代の方と一緒にしました。最初は緊張もあり、全くお話をきかなかったのですが、気さくにお話をしてくれたのです。

だったので、徐々に慣れていきました。仕事は前日の事もあり素早くできました。一緒に仕事をしていた方は松田さんという方なのですが、私は松田さんの仕事をしている姿を見て思つた事がありました。それは、組合員さんに信頼されているという事です。一人の組合員さんの家に伺つた所「すみませんが、共同購入は今日で辞めますので、次回のカタログはいりません。」と貼り紙をしてありました。私は貼り紙を見て、「私だったら、次も来るかもしないから、直接伝えるけど」と思いました。松田さんは、残念そうにしていましたが、貼り紙で伝えるという事は信頼されている証拠なのだ

私は、九月十日から五日間、生活協同組合コーポみやざきで企業実習を体験させていただきました。こ

また、この仕事では重い商品を運

働くということ

国語国文コース 1年

飯盛 くみ



私は、九月十日から五日間、生活協同組合コーポみやざきで企業実習を体験させていただきました。この仕事では重い商品を運

利用者の為に

国語国文コース 2年

梶谷 明日香

ぶ事もあり三十代で辞めてしまう人も居ると聞きました。ですが、松田さんは商品を届け忘れたからと言つて元来た道を走つて届けられました。私もいくつか重い物を運んだのですが、「助かったよ」と言われた時は私も役に立つたんだと嬉しくなりました。

今回、私が体験した仕事はごく一部でしたが、今までとは違う立場に立つた事で働く事がこんなにも大変な事なのかと気づきました。また、お客様に信頼される事、何歳になつても体力を維持していく事で責任をもつた確かな仕事ができる事など大切な事を学ぶことができました。

一つは、利用者のことを考えることです。例えば、本の配架についてです。利用者が取りやすいように、分類番号順ではなく、奥行き・高さ・厚さで並べています。

カウンター業務で「お待たせしました」「申し訳ございません」「ありがとうございます」との声掛けは、利用者のことを考えていれば自然に出てきます。

二つ目は、本のことを考えることです。普及支援担当業務で本のカバー（アメニティコート）掛けを行つたのですが、「誰がやつたか分からないけれど、本を守る上で大切な仕事」だと、教えていただきました。

以上二つのことは、本気で業務に

携わっていれば、自然と出来ることだと分かりました。

三つ目は、自信を持つことです。カウンターでは、常に聞きやすく元気の良い話し方が求められます。堂々とした態度で、利用者の意見に真摯に耳を傾け、的確なアドバイスができるのが理想です。

そのためには図書館についてよく知つておく必要があります。自分の担当業務だけではなく、他の業務について詳しく知つていれば、引き継ぎも楽になります。また、よく聞かれる（人気な）分野については、整理しておく必要があると分かりました。

四つ目は、チームワークを大切にすることです。県立図書館は、六つの業務で成り立っています。その一つ一つの業務の中での協力、もしくは、業務同士の協力が業務潤滑を促すのです。特に、レファレンス（調べ物の手伝い）業務では、利用者の課題の返答に対し一人で抱え込みますに、相談し、協力し合うことが大切だと知りました。

図書館実習を通して学んだことを、将来に活かしたいです。

何をさせて貰えるのかなど、自分のことばかり考えていました。

しかし実際に初日を迎えてみると自分がどれだけ恥ずかしい考えをしていたか思い知らされました。

医療秘書の方だけでなく、看護師や医師や事務の方々、院内で働かれている方の誰もが、患者さんの為、自分以外の誰かの為に仕事をされていました。誰一人として「自分が」という気持ちでいる人はいませんでした。それを感じて以来今までの不安だった気持ちや考え方を自分なりに見直し、前向きに実習に励むことができました。

主な実習場所は、産婦人科病棟と外科病棟で、それぞれ病棟内でのカルテの整理や、患者さんの入退院の登録整理などといった業務内容でした。産婦人科では、出生届けを作成したり、新生児と母親の情報を登録したりしました。外科病棟は、入退院が激しく、皆さん常に忙しそうにしていました。私も作業に慣れてくると、一人でも色々な仕事を任せて頂きました。患者さんの数も多いので、作成しなければならないカルテが山積みで大変でしたが、普段の授業では見ることのできないカルテの中身や検査伝票やレントゲン

なども見ることになったので大変勉強になりました。仕事を指示されない時は、周りの書類を見やすく整理したり、病棟内の印鑑を綺麗にして見つけやすいように名前を付けたりなど、自分で考えて誰かの為に動くことができました。

多忙の中、どこの部署の方も優しく接して下さり、医療秘書の業務だけでなく学ぶことが数多くありました。チーム医療ということを身をもって感じることができ、短い期間ではありましたが、とても実りある実習になりました。

医療機関実習を 体験して

医療秘書コース 2年
平田 美穂



私は、昨年度の二月に五日間、七月に十四日間、古賀総合病院にて医療機関実習をさせて頂きました。初めは不安ばかりで、こんな大きな病院で自分が出来るのか、邪魔にならない様にどうすればよいのか、

私は、昨年度の二月に五日間、七月に十四日間、古賀総合病院にて医療機関実習をさせて頂きました。初めは不安ばかりで、こんな大きな病院で自分が出来るのか、邪魔にならない様にどうすればよいのか、



専攻科



福祉専攻での学び

福祉専攻
川越 友梨



ケジュールで実習が組まれていたが、実習や学校の講義・演習を通して、介護に関する知識や技術を多く学ぶことが出来た。しかし、入学から半年経つても、私は心から介護のやりがいや喜びを分かっていなかったのではないだろうかと思う。

その様な状況の中で、十一月の中旬から実習Ⅱ-2の実習が始まつた。この実習では、担当利用者を一人受け持ち、その方の情報収集、アセスメント、計画、実施を十二日間という短期間で行わなければならなかつた。私の受け持つた利用者の方は、ご家族との面会の機会があり無く、「家族に会いたい」という思いが強くあつた為手紙と写真立てを渡して家族に会いたいという気持ちを伝えるという短期目標の介護計画を立案した。実習が始まつて間もなく受け持ち利用者の退所日が決まつた為、その日に手紙と写真立てを渡す予定で実施を行つた。寂かつた。その上、専攻科は忙しいといふことを聞いていた為、不安を抱えながら私の専攻科での生活が始まつた。

実際入学から僅か三ヶ月の間に二つの実習が終了するという、保育科の頃からすると考えられないス

取つてもらうことは出来たのだが、「会いに来てほしい」という気持ちを伝えることは出来なかつた。私は、受け持ち利用者が、ご家族に会いたいという気持ちを分かっていながら拘らず、その気持ちを伝えられずに実施が終わつてしまつたことに、歯がゆく、悔しく、申し訳ない思いでいっぱいになつた。しかし、今回の件がなかつたら、私はそのままうな想いをしている利用者がいるということを知らないまま、介護福祉士になつていたと思う。悔しい思いをしたのだが、この実習を通して、利用者の想いを大切にすること、寄り添うことの大切さを学んだ。

もし私が保育士として働いていたら、ここまで一人の人や人の想いに真剣に向き合うことはなかつたのではないか。専攻科で私は、実習先の利用者・職員の方々、学友、先生方等多くの人と出会うことが出来、その出会いを通して新たな自分に出会うことが出来た。全ての方々との出会いに感謝し、そしてこれから訪れる出会いを大切にし、今以上に多くの学びを得ることが出来るよう志を高く持ち、精進していく。



心と心をつなぐ 音楽療法

音楽療法専攻

莊司紗千



七月二十九日から八月五日まで知的障害者総合福祉施設向陽の里で実習をさせていただきました。音楽療法専攻に進学して初めての実習で不安でいっぱいでした。向陽の里の多感覚セッションでは利用者一人ひとりをしつかりアセスメントし、一人ひとりに合った活動をプログラムします。ですから、一つひとつ活動に意味があり、ねらいがあります。

それから今回初めて自分でプログラムを立て、主のセラピストとしてセッションを担当させていたしました。私が担当させていただけたのは自閉症や知的障害を持つ男女五名のグループセッションでした。私なりに一生懸命考えて立てたプログラムではありましたがあくまでうまく楽しんでいただけるか、私がうまく

まいました。しかし、音を出せば必ず誰かが音で返してくれます。それを利用者の方がしつかり私を見つめ、私に向かって音を鳴らして下さるのが嬉しくて私も必死に音を返していました。楽器を通じ音と音とでつながる瞬間が、こんなに安心でき、心地良く思うことを改めて感じました。

驚き、感動しました。スタンダードドラマやシンバルなどを円形に並べ自由にたたいていく「円形インプロ」という活動では、私も参加させていただけ良いか分からず戸惑つてしましました。最初はどのようにたなければ良いか分からず戸惑つてしましました。その姿にとても加されました。

セツションが始まるとそれまでただ歩き回っていた方や黙つて座っている方も「～が歌いたい」と歌をリクエストしたり、曲に合わせて

く活動を提供できるかとても不安でした。中でもグループの方一人ひとりとしっかり向き合いたいと思いまして、主活動に設定したドラム同質が私の中で一番の不安要因でした。ドラム同質とはスタンンドラムを二つ向かい合わせ、お互いを感じながら同質を作りコミュニケーションを取る活動です。対象者の方に向かい合うときにはとても緊張していました。ですが、そんな私にも必死でドラムに向かってきて下さる方や私のようすを見ながら受けとめ、返さなければ、そしてもっとつながりたいと思いました。それにドラムだけを用いた活動でしたが、普段の生活の中では決して見ることのできない対象者の方々の生き生きとした姿がとても印象的でした。

る方や私のようすを見ながら合わせようとして下さる方もいらっしゃいました。私ももつとしつかり受けとめ、返さなければ、そしてもつとつながりたいと思いました。それにドラムだけを用いた活動でしたが、普段の生活の中では決して見ることのできない対象者の方々の生き生きとした姿がとても印象的でした。

く活動を提供できるかとても不安でした。中でもグループの方一人ひとりとしつかり向き合いたいと思いまして、主活動に設定したドラム同質が私の中で一番の不安要因でした。ドラム同質とはスタンンドドラムを二つ向かい合わせ、お互いを感じながら同質を作りコミュニケーションを取る活動です。対象者の方に向かい合うときにはとても緊張していました。ですが、そんな私にも必死でドラムに向かってきて下さいました。

シヨンが難しくても音楽を用いて、心と心がつながった瞬間は言葉で言い表せないくらい嬉しい瞬間です。サブセラピストとして一緒にセッションに入つていただき先生方に助けていただきながらでしたが、実際に自分で考えたプログラムを実践できたことが、私の自信と音楽療法を学ぶ上で大きな一步となりました。今後も音楽を通じてたくさんの方々の笑顔が見れるようになります。



えれこっちやみやざきして 市民総踊りに参加して

保育科 講師 川越 志保

昨年度に引き続き、今年も『宮崎学園短期大学踊り隊』として市民総踊りに参加しました。

今回の参加は、「二度目になるので」

「昨年よりは慣れた雰囲気で臨めるか」と思いきや、昨年から続けて

参加する2年生にとつては「リベンジ」の意味もあり、実は緊張した雰囲気もありました。

というのも、本学は県内出身の学生がほとんどですが、「まつりえれこっちやみやざき」に参加経験のある学生は1、2人という状態でした。

昨年はよくわからないまま勢いで人数を集め「学生時代の思い出に！」とお祭り気分で参加しました。本番は橋通りに50を超える団体が、それぞれに浴衣やハッピをそろえ、アレンジした振り付けで「のさん節」「じょうさ節」「サンバいもがらぼくと」の3曲を一糸乱れずに踊っていました。ただただ圧倒され、暑い中力いっぱい踊る姿に、軽い気持ちで臨んだ自分たちの踊りに恥ずかしさを感じるばかりでした。

今年は、2年生4人と1年生5人の男子学生を中心に、昨年よりも早い時期から学内の学生に参加を呼

びかけ、昼休みや放課後に交代で踊りを教えるながら練習しました。

講義や実習の予定、夏休み中はボランティアやアルバイトなどの都

合も調整して全体の合同練習も何度か実施しました。

そんな学生のようすに、急遽「学生と一緒に踊りたい！」と学長をはじめとする教職員も参加することになり、一所懸命3曲の踊りを覚え総勢61名で本番の7月30日を迎えました。

女子学生は浴衣、男子学生は甚平、教職員はスクールカラーである緑のハッピを着て、両手には紅白にカラーテープを巻いたバチを持ち準備万端でした。17時からのスタートでしたが、暑いであろうと熱中症も心配しました。しかし、いい具合に日が陰り、リベンジの想いで頑張った2年生の気持ちを後押しするような絶好のコンディションでした。

頑張った甲斐があり、本番の学生たちが浴衣や甚平で踊る姿はとてもさわやかで、また隊列の横に並んだノボリも非常に印象的でした。時折行き交う参加者の中に本学の卒業生の姿があり、踊りを終えてから「先生！」と声をかけられ

る教員もいました。共に頑張っている姿を見ることができ、また、そんな卒業生と会話する教員を見た参加学生の中には、卒業後の自分を重ねた者もいたようです。

昨年からふりかえっても、これまでの経験は学生や教職員、みんなの協力があつて成しえたことだと思います。参加学生にとっても達成感ある思い出になつていて思います。



生涯学習推進委員会

委員長 原田 真理

生涯学習推進委員会は、宮崎学園短期大学の地域貢献の窓口の一つです。今年度も次のような活動を行いましたので、それぞれの内容を簡単にご紹介します。



①子育て支援セミナー

このセミナーは乳幼児を持つ保護者の方々を主な対象とし、親子あそびを楽しむなかで子どもとの関わり方や子育てへの理解を深めるとともに、保護者同士交流していくなどすることを目的とするものです。今年度は、七月十三・十四・十五日の連続三日間で実施しました。プログラムは、次の通りです。

①子育て支援セミナー
②訪問介護員二級養成講座
③宮崎学園短期大学市民講座
④ユーライフ・アカデミー

今年度は、本学教員の専門分野を生かした企画を多く取り入れました。音楽あそびでは、楽器の響きを楽しんだり、お母さんに抱っこされてリズムに合わせて動いたり。一、二歳の子どもたちは大喜びで飛び跳ねていましたし、抱っこされた赤ちゃんの豊かな表情の変化はお母さんも驚くくらいでした。美術関係では線を描いたりスタンプを押したりして、子どもたちに色の楽しさを味わってもらいました。思いがけない線や色が組み合わされ、勢い余って画用紙からみ出してしまう場面もあり、子どもならではの自由でおもしろい作品ができあがりました。これはお手伝いの学生がその場でうわに作りプレゼントしています。その他、体をいっぱいに使った遊びでは大人た

第一日 たのしい親子 音楽あそび 担当:山恵子・後藤祐子	第二日 音つけ絵本 担当:川越志保 保育者グループ交流	第三日 たのしい親子 音楽あそび 担当:中武亮子 音つけ絵本 担当:原木香子 音つけ絵本 担当:大坪祥子 手あそびゲーム 担当:地元共生園修学生
たのしい親子 音楽あそび 担当:中武亮子 手あそび 担当:江村理奈 保育者グループ交流	たのしい親子 音楽あそび 担当:山恵子 手あそび 担当:川越志保 保育者グループ交流	たのしい親子 音楽あそび 担当:大坪祥子 手あそび 担当:地元共生園修学生
たのしい親子 音楽あそび 担当:中武亮子 手あそび 担当:江村理奈 保育者グループ交流	たのしい親子 音楽あそび 担当:山恵子 手あそび 担当:川越志保 保育者グループ交流	たのしい親子 音楽あそび 担当:大坪祥子 手あそび 担当:地元共生園修学生

このセミナーでも、保育科や専攻科での悩みを話し合い、共感したりアドバイスをしあつたりと、有意義で充実しました。また、保護者の交流会では子育ての感想をいただいての悩みを話し合い、共感したりアドバイスをしあつたりと、有意義で充実しました。時間になりました。

今回のセミナーでも、保育科や専攻科音楽療法専攻の学生たちが駐車場の誘導会場への案内、プログラムの手伝い、子どもたちの相手等々、ボランティアとして大活躍してくれています。学生だけではなく、当するプログラムもあり、みんな緊張しながら練習の成果を披露しました。お姉さんたちが見せてくれた音つけ絵本やパネルシアターなどは、子どもたちの楽しい出になつたにちがいありません。

②訪問介護員二級養成講座

今年度は、本学教員の専門分野を生かした企画を多く取り入れました。音楽あそびでは、楽器の響きを楽しんだり、お母さんに抱っこされてリズムに合わせて動いたり。一、二歳の子どもたちは大喜びで飛び跳ねていましたし、抱っこされた赤ちゃんの豊かな表情の変化はお母さんも驚くくらいでした。美術関係では線を描いたりスタンプを押したりして、子どもたちに色の楽しさを味わってもらいました。思いがけない線や色が組み合わされ、勢い余って画用紙からみ出してしまう場面もあり、子どもならではの自由でおもしろい作品ができあがりました。これはお手伝いの学生がその場でうわに作りプレゼントしています。その他、体をいっぱいに使った遊びでは大人た

ちのほうが疲れるほどの元気ぶりでしたし、みんなの中に入れるか心配されたお母さんが驚くような活発さも見せてくれました。講演では、子どもの心の発達をふまえて子育てのヒントが語られ、保護者の方々から子どもの気持ちがよくわかった、ひとりをもつて子どもを見ることができそうだとの感想をいただいています。また、保護者の交流会では子育ての悩みを話し合い、共感したりアドバイスをしあつたりと、有意義で充実しました。時間になりました。

今回のセミナーでも、保育科や専攻科音楽療法専攻の学生たちが駐車場の誘導会場への案内、プログラムの手伝い、子どもたちの相手等々、ボランティアとして大活躍してくれています。学生だけではなく、当するプログラムもあり、みんな緊張しながら練習の成果を披露しました。お姉さんたちが見せてくれた音つけ絵本やパネルシアターなどは、子どもたちの楽しい出になつたにちがいありません。

③宮崎学園短期大学市民講座 ユーライフ・アカデミー

今年度は、十月八日(土)に開講しました。学生も受講できるように授業や学校行事等を勘案しながら日程を組み、三月初めの実習まで百三十時間の講座になっています。一般の方の受講も受け付けていますが、今年は音楽科や人間文化学科の学生が中心となりました。学科との両立は大変なことも多いと思いますが、学生たちは普段の専門とは違った分野の勉強に熱心に取り組んでいます。

急速に高齢化社会が進む日本には、介護を必要とする人が増えてゆく現状があります。本学では平成十年に専攻科福祉専攻を設置、以来介護に必要な心と技術を身につけた福祉のプロを育てています。本学の訪問介護員養成講座は、この専攻科の教育力を地域社会に還

元しようと開始されました。この講座で学んだ学生たちが、全員すぐに介護職に就くというわけではありません。しかし、将来に生かせる資格でもあり、身近な家族やその他の人がサポートを必要とした際にも大いに役立つことでしょう。

生涯学習の環として、本学教員が講師を務める一般向けの講座です。今年度は二月八日から二十九日まで、水曜日の午前中を使って四回実施しました。講師は月曜日を使つて四回実施しました。講師と題は次の通りです。

第一回 市崎 二章 准教授
「英単語よもやま話 語源・形態・音特徴」
第二回 桑畑 洋一郎 講師
「ハンセン病の歴史・社会―社会における病の意味―」
第三回 日高 英幸 教授
「人生を紡ぐことの脳・大人の脳」
第四回 宮崎 賢二 教授
「ピアノ 楽器の歴史と名曲」
ショパンの曲ほかの演奏とともに」

今年度は、十月八日(土)に開講しました。学生も受講できるように授業や学校行事等を勘案しながら日程を組み、三月初めの実習まで百三十時間の講座になっています。一般の方の受講も受け付けていますが、今年は音楽科や人間文化学科の学生が中心となりました。学科との両立は大変なことも多いと思いますが、学生たちは普段の専門とは違った分野の勉強に熱心に取り組んでいます。

急速に高齢化社会が進む日本には、介護を必要とする人が増えてゆく現状があります。本学では平成十年に専攻科福祉専攻を設置、以来介護に必要な心と技術を身につけた福祉のプロを育てています。本学の訪問介護員養成講座は、この専攻科の教育力を地域社会に還

たる短大です。これまでに送り出した多くの卒業生、修了生が帰つて来て学べる場所であるとともに、一般の方々に開かれた短大であろうと努めています。本学で実施される催し、講座については、逐次「宮崎学園短期大学ホームページ」にニュースとして掲載しております。どうぞご覧になつて、興味のある催しにはぜひお越しください。



宮崎学園短期大学保育研修会

保育研修会担当 中武 亮子

本学の保育研修会も3年目を迎えた。毎回、保育や療育の現場の先生方に多数ご参加いただいております。本年度は7月24日(日)と11月27日(日)の2回、本学教員が講師となつて開催しました。

第1回は午前中に佐々木昌代(身体表現)、池田敦子(ピアノ伴奏)による実践で「音と動きで遊ぼう」、午後には守川美輪の実践で「製作・カラフル」を行いました。講師のピアノの音や動きに合わせて楽しそうに動かれたり、様々な色や形を楽しみながら次々と作品を作られたりされる参加者の方々の姿から、ご自分の担当されている子どもさん達への思いが伝わってくるような一日でした。

第2回目は午前中に野坂敬の講義で「コミュニケーションのとりにくい子ども達への理解」、午後には山下恵子の講義及び実践、中武亮子、後藤祐子の実践で「コミュニケーションのとりにくい子ども達への音楽を使った援助法」を行いましたが、これらは「コミュニケーション」という、同じテーマで理論と実践をつなぐという初めての試みでした。



いずれも本学教員の専門を受かった講座となりましたが、ご参加いただいた現場の先生方からも『現場ですぐに使えそう』、「次回を楽しみにしている」、「シリーズで開催して欲しい」等のお声をいただきました。

また、学生達も現場の先生方と共に参加させていただきましたが、普段の授業とはまた違う学びがあつたという感想が多く聞かれました。「保育研修会」は、始まって間もない企画ですが、毎回の振り返りをもとに今後とも様々な取り組みを行いたいと思っていますので、ご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

教員免許更新講習について

教務部長 黒木 國泰

平成19年6月の改正教育職員免許法の成立により、平成21年度にはじまった教員免許更新講習は、今年で4回めをむかえることになりました。この教員免許更新制のねらいは、その時々で教員として必要な最新の知識と技能を身に付けることです。

本学は、幸い初年度から幼稚園教諭対象の更新講習を行うことができました。それは本学が、幼稚園教諭の入学定員レベルで260人（保育科210初等教育科50）という全国規模での大きな養成課程をもつからです。宮崎大学からも幼稚園教諭対象の更新講習は本学に委ねられました。本学としては名誉なことでもありますし、また当然の責務でもあります。以来、本県における免許管理者である宮崎県教育委員会教職員課更新講習担当と連携しながら、更新講習を実施してきています。

この2年間の本学開催の講習時期と内容は、8月にお盆を挟んで前に2日間の必修講習（教育の最新事情に関する事項）と後に2日間の選択講習（教科指導、生徒指導その他教育の充実

は2日間12時間、選択講習は1日6時間単位での3日間18時間が課されています。本学開設の選択講習は2日間なので、あとどの講習受講により満たしていくだけます。

この講習を受けて、その日の内に実施される試験に合格すれば、履修証明書を本学が発行します。この履修証明書の30時間分のセットを添えて、免許管理者の県教委に更新講習修了確認の申請をします。

免許管理者が更新講習修了を確認すると、教員宛に「更新講習修了確認証明書」を発行します。

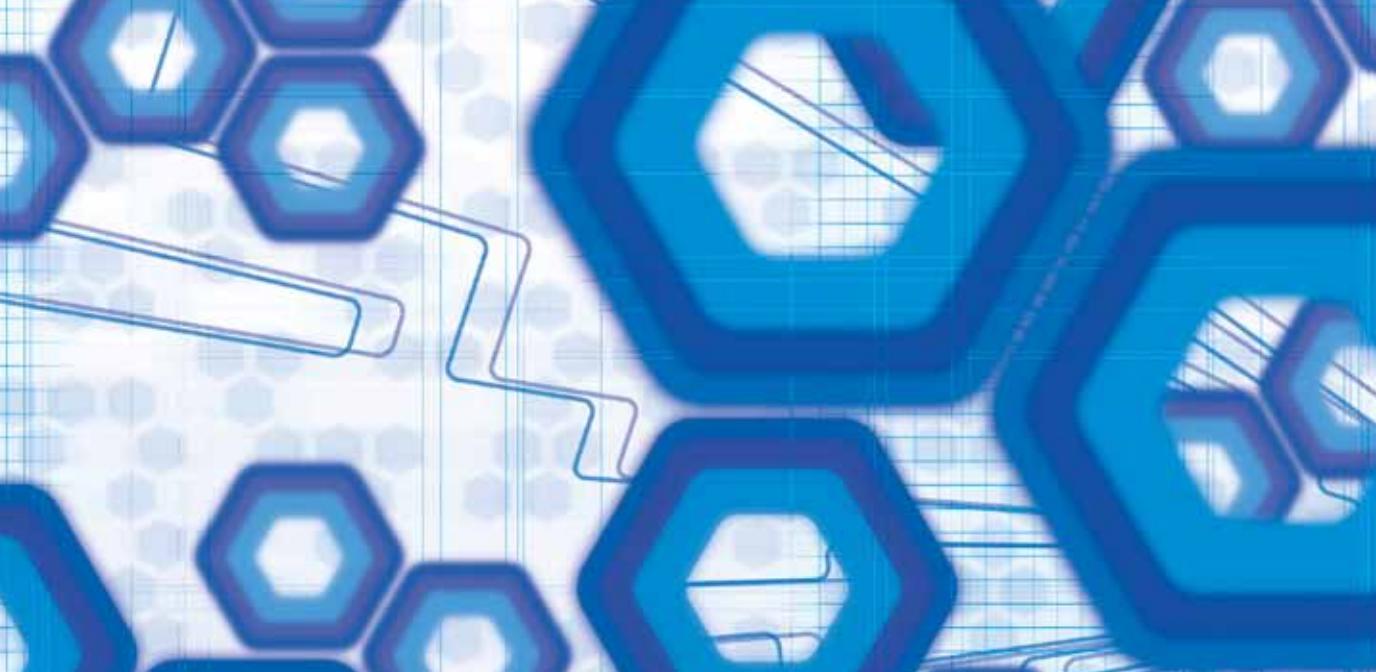
これにより、最初の修了確認期限後も、引き続き教員免許状が10年間は有効となり、教諭としての職を継続できます。

当分の間は、平成21年3月31日以前に授与された免許状を持つ方々が、更新講習の対象となります。注意しなければならないのは、生年月日に対応して更新

に関する事項)でした。しばらくは必修講習と2日間の選択講習の日程で実施することになるとと思いますが、制度では、必修講習

への更新講習修了確認申請期間が定められていることです。

この点、文部科学省のホームページをご覧いただき、ご確認ください。



「宮崎学園短期大学ポータルシステム」の開発と運用

eカレッジ推進担当 野崎 秀正

本学は、平成20年度に文部科学省による高等教育推進のための支援事業「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」と「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム（学生支援GP）」に採択されました。この取り組みの一環として「宮崎学園短期大学ポータルサイトシステム」を立ち上げました。平成21年度より実質的に運用しているこのシステムは、本学が株式会社スパークジャパンと共に開発したオンラインによる本学独自の学生支援ツールです。このシステムへのアクセスは、パソコンからはもちろん、携帯電話からでも可能です。そのため、学生はいつでもどこでも本学の授業や学生生活に必要な情報を入手することができます。また、ログインにはパスワードが必要なため、心配されるセキュリティにも万全の対応をしています。

このシステムの具体的な機能としては、①個別スケジュールの登録機能、②科目担当の先生への質問機能、③短大からのお知らせ機能、④授業の登録機能

（一部の科目）があります。また学生だけではなく、教職員にとっても、学生からの質問で理解が難しいところを把握したり、学生カルテにより学生の情報をおオンラインで入手したりすることができます。また、本学の在籍者以外にも、入学予定の高校生が入学前教育の一環として、このシステムを利用した日本語練習問題を行うことができます。



就職状況と対策

就職指導課長 佐土原 敦

1 はじめに

企業の新卒採用は昨年度よりも、より厳しい状況であり、保育士等の資格職は例年よりも求人が早期になる傾向にあつた。

企業の新卒採用は昨年度よりも、より厳しい状況であり、保育士等の資格職は例年よりも求人が早期になる傾向にあつた。

た、学生のセミナーへの参加を採用試験受験の条件とする会社も多い。

(3) 企業の採用条件

臨時職、契約社員、嘱託職員などの採用形態もあり、年間を通しての(厳選)採用も増加している。

2 就職戦線の現況

景気回復の兆しが見えず、厳しい経済環境の下で企業の新卒採用は好転の兆しを見せず、「厳選採用」の傾向が強い。そのため新規学卒者向け支援対策も講じられ成果も出ているが、大きな効果とはなっていない。

以下、平成23年度の本学に係わる就職戦線の流れと特色を具体的に列举する。

(1) 学生の就職活動

不況下における厳しい就職戦線を意識して、企業セミナーへの積極的な参加やインターネットを介しての求人情報収集・エントリーが活発に行われた。

(2) 企業の貰い手市場が定着

各種企業、団体による企業セミナーはどの会場も盛会である。ま

後半の企業説明会などの求人は、経験者希望の中途採用も多く、新規学卒者の就職活動が困難を極めた。

(5) 受験者数の増加

厳選志向が高まり、段階的な面接試験の他、一般常識、S P I 、適性検査、作文、健康度等の総合的実力が内定を決定する要件となっている。

(6) 企業求人依頼

昨年度同様に求人件数が少なく、採用人数も減少という厳しい状況にあった。この状況は来年度も続くことが予想されるため、就職担当教職員による職場開拓企業訪問など年間を通して実施し、

(7) 幼稚園、保育園、福祉施設求人依頼

教諭、保育士、介護福祉士、指導員等の求人は地域によって状況は異なるが、採用にあたっては企業と同じで厳選採用となっている。人格面と能力面で素質のある有能な人材が採用されている。就職担当教職員は、県内の幼稚園、保育園、福祉施設など約三百園を職場開拓訪問し、保育士等の採用についてお願いするとともに、本学と各園との信頼関係の向上に努めた。

(8) 登録試験(幼稚園教諭及び保育士)

① 幼稚園登録試験

幼稚園に就職を希望する学

生は私立幼稚園教諭登録試験(一部を除き各県に設定されている)を受験する必要がある。

② 保育士登録試験

都城市及び北諸県郡地区の保育園に就職を希望する学生は、保育士登録試験(県内では、この地区のみ設定されている)を受験する必要がある。この地区では登録試験受験者の中から殆どの学生が採用されている。

就職状況と対策

(9) 公務員について

公務員採用試験は本学の場合、毎年相当数の学生が受験しているが、例年、極めて厳しい競争試験となり、常日頃からの努力と実力の養成が必要である。本学の特色として、地方公務員（県内各市町村）採用試験の保育士について数名の合格者を出して公立保育所の保育士として採用されている。

(10) 実習について

幼稚園実習、保育園実習及び施設実習に参加する学生は全力をあげて各実習に取り組み、熱意と努力で実習にあたり、就職活動の一環として心すべきである。実習が採用につながるケースが多い。

(11) 学生の企業園訪問について

企業訪問、幼稚園訪問、保育所（園）訪問、施設訪問は自分から積極的に行動すべきである。自己PRのできる、積極的で意欲のある学生が望まれている。

3 就職への心構えと対策

「先ず学生の一人ひとりが「就職する」という自覚を持ち、「自分は

何を大切にし、何を培ってきたのか」など今までの自分について真剣に考えることから始めてもらいたい。一年生の十一月頃から、「就職」という二文字を頭の中に入れてほしい。不況の影響で昨今

の雇用・就職環境は極めて厳しいものがある。しかし、自分の進路と幸せは自分の力で、自分の手で、しっかりと掴む努力を積極的に実践していただきたい。

(1) 就職情報の収集

就職活動の第一歩は情報の収集と取捨選択である。いかに多くの情報をを集め、かつ効率よく整理・活用できるかが就職に成功するポイントであるといつても過言ではない。次に掲げる情報源を参考に、学生各自が積極的に行動し、集めた情報を自分なりに処理し実らせていってもらいたい。

①就職指導室の各種図書及び関係資料等を活用する。
②新聞は毎日必ず読む習慣をつける。世界、国内情勢の大きな動き、経済景気の動向、雇用状況、社説を読み理解し、自分なりの見解を持つ。求人欄、求人広告、企業セミナー、会社説明

会の開催日時等を把握する。

③テレビ・ラジオによる就職採用戦線のニュース、就職活動に協力を得て地元ハローワークや市役所、町村役場及び出身地所在の短大等を訪問して就職情報の収集に努める。

④他県出身者は夏休み期間を活用して本人が、または家族等の協力を得て地元ハローワークや市役所、町村役場及び出身地所在の短大等を訪問して就職の意欲を向上させる。

(3) 会社説明会（企業セミナー）

就職活動を展開する上で、最も大切な活動の一つに会社説明会がある。会社説明会は企業側が就職希望者を一定の日時に所定の場所に集めて、様々な会社の概要及び採用計画や応募方法等を説明し、併せて会社のPRを行うものである。最近は会社説明会の出席者を採用試験の条件とする企業があるので留意する必要がある。

また、学生にとつて会社説明会は志望する企業を直接自分の目と耳で確かめると同時に、志望企業に対する求職者（学生本人）の熱意を伝える良い機会である。県内では毎年1月中旬から年明けまで開催されているが、多くの開催は8月までにある。したがって、会社説明会には県内外を問わず就職情報収集のためにも、学業に支障を生じない範囲で、機会をとらえて、早期からの積極的な参

加を勧めたい。

要ポインツである志望動機も明確になって会社設定、会社訪問、先輩訪問、面接試験等に大いに役立つことになる。

(2) 就職ノートを作る

就職活動を効果的にすすめていくためには、就職専用ノートがあると便利である。内容は、就職活動スケジュール、自分のセルフスコア等を学生各自が適宜工夫して整理してほしい。就職ノートを活用することにより、重

要ポインツである志望動機も明確になって会社設定、会社訪問、先輩訪問、面接試験等に大いに役立つことになる。

(4) 会社訪問

就職状況と対策

会社訪問は志望会社の人事採用担当者と直接面会し、自分の能力、人柄、姿勢、ものの考え方などをアピール、かつ、企業の経営理念を確かめる機会である。企業は可能な人材であるかどうかの判断をするため、就職試験を実施する。安易な考えで訪問すると貴重な機会を損じることになる。慎重に選択し、準備し、自信を持つて会社訪問すべきである。次に会社訪問する場合に大切と思われる事項を掲げる。

- ①会社訪問する企業について情報収集を十分に行い、会社の概要を頭に入れておく。就職ノートを活用する。
- ②会社訪問は事前にアポイントメント(予約)をとる。訪問する日時は必ず守ること。都合により変更または取り消す場合は事前に丁寧に連絡して相手方の了解を得ること。
- ③必要応募書類を持参する。就職活動時は履歴書を携行するなど他の応募書類も必要な時には何時でも提出できるよう準備しておくこと。
- ④質問する事柄は整理し用意し

ておく。会社側からの質問には具体的にはつきりと答える。「志望動機」はよくたずねられる事項なので意志を明確にしておく。

⑤自己PRは誇張のない程度に積極的に行つた方が良い。求職者の誠意と熱意が相手に伝わることが大切である。

⑥会社訪問は事実上の就職試験である。緊張は禁物であるが謙虚な態度が必要である。

⑦会社訪問する際の服装は相手に印象づける大きな要素である。学生らしい清楚な服装(基準服やスーツなど)と派手でない髪型と化粧が好まれる。

- ②自由応募
- 企業が特に推薦依頼はしないが本学を通して求人するもので、この場合大学を信頼しての求人になる為、採用が内定した場合は学校推薦に準じた対応を求めてくることになる。
- ③公募
- 新卒者用求人検索サイト(リクナビやマイナビの他に、障がい者を支援する就職サイト「ウエブサーナ」<http://www.web-sana.com/>)等がある)、ハローワーク、新聞広告、テレビ、ラジオ、広報、求人情報誌等の各機関を通して広く一般に募集を行うものである。新規卒業生対象であるか等、応募にあたっては十分に下調べし、慎重に対処しなければならない。
- ④自己開拓

学校行事及び就職関係行事への出席状況(学生の積極性と熱意度)が判定資料となる。学校推薦を受けて受験し、採用が内定した場合、必ずその企業に入社するのが条件である。

⑤縁故

企業が、会社となんらかの関係を持つ人の紹介を通して行う募集方法である。採用試験は一般的の受験と同じ方法の場合と、別途に行う場合とがある。ここで大切なことは、受験の機会を与えた上での本人の実力発揮である。縁故を過信してはならない。

- ②自由応募
- 企業が特に推薦依頼はしないが本学を通して求人するもので、この場合大学を信頼しての求人になる為、採用が内定した場合は学校推薦に準じた対応を求めてくることになる。
- ③公募
- 新卒者用求人検索サイト(リクナビやマイナビの他に、障がい者を支援する就職サイト「ウエブサーナ」<http://www.web-sana.com/>)等がある)、ハローワーク、新聞広告、テレビ、ラジオ、広報、求人情報誌等の各機関を通して広く一般に募集を行うものである。新規卒業生対象であるか等、応募にあたっては十分に下調べし、慎重に対処しなければならない。
- ④自己開拓

いろいろな方法で直接働きかけ、受験のチャンスを得ることができる場合がある。情報を収集し、計画を立て、研究し、積極的に挑戦してみることが大切である。

⑤縁故

企業が、会社となんらかの関係を持つ人の紹介を通して行う募集方法である。採用試験は一般的の受験と同じ方法の場合と、別途に行う場合とがある。ここで大切なことは、受験の機会を与えた上での本人の実力発揮である。縁故を過信してはならない。

⑥幼稚園等の募集方法

幼稚園、保育所(園)、福祉施設からの求人は一般的に次に掲げる募集方法で行われている。求人職種としては、幼稚園教諭、保育士、介護福祉士、音楽療法士、指導員、寮母等がある。

①県及び市町村職員採用試験(幼稚園教諭、保育士、指導員等)による場合、応募者は受験願書の提出が必要である。

②求人票による場合、企業の求人形態の学校推薦、自由応募と同

じ扱いになる。

- ③登録試験(私立幼稚園教諭または保育士)に基づく場合
- ④実習(幼稚園教育実習または保育実習)に基づく場合
- ⑤関係学科の先生方及び就職担当者に学生の紹介を依頼される場合
- ⑥ハローワークを通しての求人、福祉施設説明会等を通しての求人の場合
- ⑦インターネットの検索により求人情報を入手する場合

※④での募集は採用になる例が多いので、実習はしっかりとやる事が重要である。

(7) 必要書類の準備

履歴書はまさに自分自身を表した書面であり、企業又は幼稚園等に自分を知つてもらう最初の重要な書類である。自筆で書くものであるから、その書き方によつて、その人の第一印象が良くも悪くもなってしまうことになる。記入事項を正確にしかも丁寧に書くことが大切である。書く前には記録をよく確かめ、下書きして点検し、何度も練習してから清書する。そしていつでも清書できるよ

4 おわりに

- ①履歴書(写真付)
履歴書の用紙は学校指定のものを使用すること。
- ②卒業見込証明書
二年生として在学中に発行されるもので、卒業した学生には卒業証明書が卒業式以降に発行される。

- ③成績証明書(開封無効の書類)

うに、下書き(清書をコピーしたものでもよい)を一枚作成しておいて必要がある。履歴書以外の証明書類は大学(本館事務室窓口の証明係)へ請求(定型の用紙に記入し請求手続きを行う)して作成してもらう。請求した証明書類を受け取るまでは二日程かかるので、十分余裕をもつて請求する必要がある。証明書類の中には封がしてあり、勝手に開けると無効になるものがあるので注意すること。

有効期間は三ヵ月間である。なお、就職試験に必要な各種の応募書類(証明書類を含む)は、就職活動シーズンに入る前(夏期休業が始まる前に余裕をもつて各種書類を五～六枚程度用意しておくことを勧める。必要書類として次に掲げるものを準備する必要がある。

- ④ 保育士資格取得見込証明や幼稚園教諭二種免許取得見込書類(証明書類を含む)は、就職活動シーズンに入る前(夏期休業が始まる前に余裕をもつて各種書類を五～六枚程度用意しておくことを勧める。必要書類として次に掲げるものを準備する必要がある。
- ⑤ 本学で単位履修することにより取得できる各種資格見込証明書

- ⑥ 学校推薦書(開封無効の書類)
幼稚園・保育園・企業等から求められた場合に必要となる。

請求時点での確定されている単位についてのみ成績証明書が発行される。二年次前期中であれば、一年次の成績証明書が発行される。

④ 健康診断書

企業等から特別な指定がない場合は、一般的には大学発行の健康診断書で通用する。

◆平成23年度 業種別内定者数

定者数
(平成24年3月1日現在)

	保育科	初等教育科	音楽科	人間文化学科	専攻科	合計
建設業						
製造業						
卸売・小売業	1					1
金融・保険業		1				1
運輸・通信業				2		2
電機・水道業						
不動産業				2		2
幼稚園	29	6			3	38
保育所(園)	100				22	122
福祉施設	1		1	1	16	19
小・中学校						
同上(臨時)						
音楽教室			3			3
病院・医療	2			4		6
サービス業	1		2	5	1	9
保安職業						
公務員		1				1
専攻科	31		1			32
他進学	1		2	1		4
合計	166	8	9	15	42	240

◆卒業生就職先一覧

(平成24年3月1日現在)

運輸・通信業(2名)

旭化成アミダス2名

卷之三

距壳 · 小壳

金融・保険業（1名）

金融・保険業(1名)

ナーバス業(のち)

卷之三

幼稚園（38名）

宮崎学園短期大学附属幼稚園 1
名三日幼稚園 富士多園

卷之三

西米良村役場 1名

公務員（1名）

不動産業(2名)

音楽教室等（3名）

カワイ音楽教室2名

(県外) ヤマハ楽器小倉店1名

医療・保健業(6名)

古賀総合病院2名・川越整形外

科医院1名・安達耳鼻咽喉科医
院1名・わかば小児歯科1名・

た・一万城幼稚園1名・西都愛育

幼稚園1名・他2名

(県外) 湖東学園幼稚園1名

名・浮之城ひまわり保育園1名・
名・よいこのもり保育園1名・

清水保育園1名・恒久保育園1名・

名・生目台ピノキオ保育園1名・

木保育園1名・なでしこ保育園1名・

天ヶ城保育園1名・もの

一真持田保育園1名・吉

尾保育園1名・りんどう保育園1名・

五十市保育園1名・ぱつ

ぱ保育所1名・さつき保育園1名・

志比田保育園1名・早水保

育園1名・万ヶ塚保育園1名・

安楽寺保育園1名・下長飯保育園1名・下水流保育園1名・相

愛保育園1名・都原保育園1名・前田保育園1名・友愛保育園1名・つくしんぼ保育園1名・ゆりかご保育園1名・伊勢ヶ浜保育園1名・山陰保育園1名・にじのね保育園1名・門川保育園1名・上篠原保育園1名・中央こども保育園1名・大束中央保育園1名・

(県外) 牧之原保育園1名・松下

保育園1名・東原保育園1名・

ひろき・はるやま森の保育園1名・蓬原保育園1名・どろんこ

保育園1名・(株)マミーズエン

ジエル保育園1名・多夢の森保

育園1名・城北保育園1名・大

福祉施設(19名)

寿幸園4名・サンビュ一宮崎2名・わにつか莊2名・住之江1

名・三愛園1名・グリーンケア学園木花1名・さくら苑1名・

黒潮会1名・うからいの里1名・河鹿の里1名・みどり学園1名・

あゆみの里1名・ゴールデンレイク1名

(県外) ひまわり園1名

大学編入等(4名)

別府大学文学部国語言語・文化

学科・大分県立芸術文化短期大

学専攻科、WEC(ワタナベ工

ンターテイメントカレッジ)・

たかの友梨エステティックアカ

デミー

専攻科進学(32名)

宮崎学園短期大学専攻科福祉専攻29名・宮崎学園短期大学専攻科音楽療法専攻3名

(県外) 牧之原保育園1名・松下

保育園1名・東原保育園1名・

ひろき・はるやま森の保育園1名・蓬原保育園1名・どろんこ

保育園1名・(株)マミーズエン

ジエル保育園1名・多夢の森保

育園1名・城北保育園1名・大

飛江田保育園5名・ひがし保育園5名・吉野保育園5名・宮崎福祉会4名・南さくら保育園4名・昭和保育園3名・ふたば保育園3名・加納ひまわり保育園3名・川東保育園3名・小林淨信会保育園3名・あさひ保育園2名・八幡保育園2名・曾師保育所2名・のぞみ保育園(新富)2名・一真保育園2名・上新田のぞみ保育園2名・一万城保育園2名・さかえ保育園2名・すずらん保育園2名・南小林乳児保育園2名・飯野・和光保育園2名・みつばち乳児保育園2名・こばと保育園2名・いすず保育園2名・ちどり保育園1名・平松保育園1名・加江田保育園1名・のぞみ保育園1名・橘保育園1名・石井記念こひつじ保育園1名・くどみ保育園1名・清武社会福祉会1名・あゆみ保育園1名・広瀬中央保育所1名・江平保育園1名・馬寄保育園1名・黒田保育園1



保育科



初等教育科



音楽科



人間文化学科

■専攻科
福祉専攻
音楽療法専攻

平成25年度入試相談会

会場で各種パンフレットを配布し、学科の内容や入試について説明します。

日時	会場	本学	宮崎	延岡	都城	日向	小林	日南
6月 9日 (土) 13:00~16:00		●		●			●	●
6月10日 (日) 10:00~13:00			●		●	●		
7月 8日 (日) 10:00~15:00		●		オープンキャンパス				
8月 5日 (日) 10:00~15:00		●		オープンキャンパス	《予備日：8月19日 (日)》			
8月28日 (火) 16:00~20:00			●	●				
8月29日 (水) 16:00~20:00					●		●	
8月30日 (木) 16:00~20:00						●		●

*7月8日 (日) オープンキャンパスが中止の場合の入試相談会 / 7月14日 (土) 9:00~12:00

*8月5日 (日) オープンキャンパスが中止の場合の入試相談会 / 8月19日 (日) 10:00~15:00

宮崎	宮日会館	日向	JA日向会館
延岡	延岡市社会教育センター	小林	小林市中央公民館
都城	都城市コミュニティセンター	日南	かんぽの宿日南

各会場では随時説明を行っています。終了30分前までにお入りください。



平成25年度学科入試日程

インタビュー入試 AO入試（自己推薦入試）を本学ではインタビュー入試と呼びます。

エントリーシート提出締切日	試験日	登録書発送	出願期間	合格発表	入学手続締切
第一回 平成24年 7月17日 (火) 12時必着	平成24年 7月21日 (土)	平成24年 9月末	平成24年 10月 9日 (火) ↓ 10月16日 (火) 12時必着	平成24年 11月 1日 (木) 12時発送	平成24年 11月22日 (木) 12時必着
	8月 7日 (火) 12時必着				
	9月 4日 (火) 12時必着				

入試区分	特待生推薦入試	推薦入試 指定校推薦入試	一般入試（一期） 社会人入試（一期） 外国人留学生入試 帰国子女入試	大学入試センター 試験利用入試（一期）	一般入試（二期） 社会人入試（二期）	大学入試センター 試験利用入試（二期）
出願期間	平成24年 10月18日 (木) ↓ 10月25日 (木) 12時必着	平成24年 11月 2日 (金) ↓ 11月 9日 (金) 12時必着	平成25年 1月11日 (金) ↓ 1月24日 (木) 12時必着	平成25年 1月11日 (金) ↓ 1月28日 (月) 12時必着	平成25年 3月 1日 (金) ↓ 3月22日 (金) 12時必着	平成25年 3月 1日 (金) ↓ 3月18日 (月) 12時必着
	11月 1日 (木) 12時発送	11月14日 (水)	2月 1日 (金)	2月 1日 (金)	3月25日 (月)	3月25日 (月)
合格発表	11月12日 (月) 12時発送	11月22日 (木) 12時発送	2月14日 (木) 12時発送	2月14日 (木) 12時発送	3月26日 (火) 15時	3月26日 (火) 15時
入学手続締切	11月30日 (金) 12時必着	12月14日 (金) 12時必着	2月28日 (木) 12時必着	2月28日 (木) 12時必着	3月29日 (金) 12時必着	3月29日 (金) 12時必着

平成25年度専攻科入試日程

入試区分	専攻科入試（一期）	専攻科入試（二期）	専攻科入試（三期）	専攻科入試（四期）	専攻科入試（五期）
出願期間	平成24年 5月 1日 (火) ↓ 5月 9日 (水) 12時必着	平成24年 8月29日 (水) ↓ 9月 5日 (水) 12時必着	平成24年 10月18日 (木) ↓ 10月25日 (木) 12時必着	平成25年 1月11日 (金) ↓ 1月24日 (木) 12時必着	平成25年 3月 1日 (金) ↓ 3月22日 (金) 12時必着
	5月12日 (土)	9月 8日 (土)	11月 1日 (木)	2月 1日 (金)	3月25日 (月)
試験日	6月 4日 (月) 12時発送	10月 1日 (月) 12時発送	11月12日 (月) 12時発送	2月14日 (木) 12時発送	3月26日 (火) 15時発送
合格発表	7月 4日 (水) 12時必着	10月31日 (水) 12時必着	11月30日 (金) 12時必着	2月28日 (木) 12時必着	3月29日 (金) 12時必着

*専攻科入試四期・五期は定員に欠員がある場合のみ実施します。

学び続ける卒業生を応援します。

介護福祉士資格

国家試験免除は平成26年度まで!

高齢化でますます高まる
医療・福祉専門職へのニーズ

医療・福祉就業人口は
2020年には

1.4倍に!※

※独立行政法人労働政策研究・研修機構が
2010年12月に公表した「産業別就業者数の
将来推計」から。

このままでは本学のような介護福祉士
養成施設を卒業すれば、自動的に介護
福祉士資格が取得できていましたが、
法改正により平成27(2015)年度か
らは養成校を卒業しても、国家試験を

受験しなければ資格取得できなくなり
ました。国家試験が免除されるのは平
成26年度(平成26年4月専攻科入学)
が最後です。既に「保育士」「幼稚園教
諭」をお持ちのみなさん、本学専攻科
の1年で3つ
の目の国家資格
「介護福祉
士」を取
得し、キャリア
アップを目指
しませんか?



本学には福祉のプロを育てる
2つの専攻科があります(修業年限:1年)

福祉専攻

定員: 50名

取得出来る資格

・介護福祉士(国家資格)

主な就職先

特別養護老人ホーム/介護老人保健施設/デイケアセンター/救護施設/
養護老人ホーム/幼稚園/保育園(所)/有料老人ホーム/デイサービス
センター/児童養護施設/身体障がい者療護施設/軽費老人ホーム/知的
障がい者援助施設



音楽療法専攻

定員: 10名

取得出来る資格

・保育音楽療育士・音楽療法士(二種)
・社会福祉主任用資格
・日本音楽療法学会認定音楽療法士(補)※

※……受験資格が取得可能な資格
印のないものは、単位修得により取得可能な資格

主な就職先

老人福祉施設/知的障がい児・者施設/保育園(所)/介護老人保健施設/
身体障がい者療護施設/病院のデイケア部門/精神科病院/幼稚園



保育科卒業生のみなさん
トリプルライセンスの
チャンスです

卒業生には受験料・入学金が
減免になります

卒業生の兄弟姉妹や、
子供さんにも特典があります

■ 専攻科入学検定料

15,000円
~~25,000円~~

■ 専攻科入学金

75,000円
~~150,000円~~

親・兄弟姉妹等奨学生等 奨学生制度(学科入学時)

- 兄弟姉妹が本学に在学又は卒業している者、父母が本学を卒業している者は入学金の半額(100,000円)が免除されます。

■ 学科入学金

100,000円
~~200,000円~~

※詳細は入試広報部直通フリーダイヤル

TEL:0120-310-796

※入試広報部メールアドレス

kouhou@mwjc.ac.jp

科目等履修生募集

宮崎学園短期大学では、科目等履修生を募集しています。この制度は、希望される授業科目を履修し、単位を取得する制度です。

社会人の方で勉強されたい科目1科目からでも履修出来ます。本学での勉学を希望される方は是非ご応募下さい。下記は科目等履修生募集要項となります。

詳しくは、[<宮崎学園短期大学教務課>](#)までご連絡をください。

科目等履修生 募集要項

応募資格 高等学校を卒業した方。またはこれと同等以上の学力があると認められる方。

※教育実習・保育実習等の受入は、原則として本学の卒業生となります。

※専攻科科目の履修の場合は、お問い合わせください。

出願期間 平成24年度前期…平成24年3月1日～平成24年3月16日（12時必着）

応募方法 下記の出願書類を同封して、下記まで持参又は郵送（書留）してください。

《送付先》 〒889-1605 宮崎県宮崎市清武町加納丙1415 宮崎学園短期大学 教務係 TEL:0985-85-0146

出願書類 ※本学を卒業後引き続き科目等履修生として志願する場合は、検定料と①の書類のみ提出

①科目等履修生志願書（本学所定用紙）

②検定料（10,000円）※郵送の場合は郵便為替

③履歴書

④最終学校の成績証明書

⑤最終学校の卒業（見込）証明書

⑥健康診断書

（検査項目：身長・体重・視力・聴力・胸部X線・尿検査一般）

選考 書類選考及び面接

面接日程 平成24年度前期…平成24年3月24日（土）9:05～ ※面接時間は後日連絡します。

履修費用

①登録料 ……………… 初回のみ 3,000円

②授業料等（1単位につき）…… 講義・演習 13,000円

実習・実技 22,000円

音楽科実技 50,000円

③介護等体験…………… 8,400円

④保険料…………… 年1,340円

※上記金額は、平成23年度前期志願者の実績です。

単位認定 ○科目等履修生として履修し、試験に合格した科目については単位を認定します。

○将来、正規の学生として本学に入学した場合には、科目等履修生として履修した単位は卒業単位として認定されます。

○本学で科目等履修生として履修した単位は、大学評価・学位授与機構の認定する単位とはなりません。

授業期間・授業時間について ※集中講義の場合は、下記時間帯と異なることがあります。

1時限 9:05～10:35 2時限 10:45～12:15 3時限 13:00～14:30 4時限 14:40～16:10

どうぞよろしく 新教職員紹介

よろしくお願ひします。



宮田 俊子
(養護・厚生担当)

として勤め、これまで幼稚園児から高校生までとは接してきましたが、短大生は初めてで、今までとは違った華やかさと新鮮さを感じる経験をしています。

玄関の大銀杏は新芽が吹き出し、若葉を広げ、たくさんの中の実をつけ、そして今は黄色の葉を落としています。毎朝のように見上げて、その変化で季節感を味わうことができます。

本学は学びの里としては、すばらしく、たくさんの樹木があり、四季の花々が彩りを添え、目を楽しませてくれます。そして、学園内は清掃が行き届いており、常に清潔に保たれていてほんと

養護・厚生担当として4月から勤務しています。学生の心身

面の支援を行うことを中心に保健室で、学生の皆さんや先生方の健康管理に取り組んでいます。

初めまして

らと考えています

今、私は入試広報部で仕事をさせていただいています。ここでは、どうすれば高校生に進路の一つとして本学を認識してもらい、選択肢のひとつに加えてもらえるか、そしてそこからどう入学まで繋ぐことができるのか、そういう戦略を練つて実行していくのを仕事としています。私の固い頭ではなかなか妙案を出せず、まだまだ勉強中の身ではありますが、宮崎学園短期大学になかしら貢献できるよう、精いっぱい励んでまいりたいと思つています。よろしくお願ひいたします。

昨年度十一月からお世話になつておりま
す兼佐麻友美と申します。前職では、ある企業で事務をしてお
りました。今は学校、しかも短期大
学という私には未知の世界で、日々
色々な方にご指導いただきながら
毎日を過ごしています。

この短大に来て、早くも二度目の
冬が訪れようとしています。まず
最初にビックリしたのは学生さん

達のあいさつでした。こんなにこく
自然に爽やかなあいさつの出来る
若者がまだ居たんだなと、変に感心
したのを今でも覚えています。朝だ
けではなく、廊下ですれ違う時や帰
り際でさえ、必ずあいさつをしてく
れます。本学の建学の精神である

の一つです。残念ながら、学生さんと直接お話ををする機会が少ないので現状ではありますが、少しずつコミュニケーションをとっていければ



しのぶ会だより

総会員数 17,691名(平成24年2月現在)

特集 専攻科で学び直しと、スキルアップ!!

専攻科（福祉専攻）

介護福祉士
国家資格に挑戦のチャンス

専攻科（福祉専攻）では、既に

六百名近くの修了生を送り出し、その多くは介護福祉士として地域社会で活躍しています。

介護福祉士の国家資格は、これまで本学専攻科のような指定養成施設を修了すれば自動的に取得できました。しかし法改正により平成二十七年度から養成施設を修了した上で、国家試験を受験し、合格しなければ資格を取得できないことになりました。

国家試験を受験しなくても資格を取得できるのは、平成二六年四月専攻科（福祉専攻）入学生までとなります。

少子高齢化のこの時代、幼稚園・保育所（園）にも高齢者の事業所を併設する施設が多く見られるようになり、宮崎県内だけでも四十を超える施設で併設されています。そのため、本学専攻科（福祉専攻）修了生は

「保育士」「幼稚園教諭」「介護福祉士」の三つの資格が強みとなり、毎年就職率一〇〇%を達成しています。

保育科卒業生（保育士資格者）

の皆さん。今がチャンスです。
是非専攻科（福祉専攻）で一年間学び、国家資格『介護福祉士』を手にしてみませんか。



專攻科

(音楽療法専攻)

学生の声

村川 智子

修了生の声

平成15年保育科卒業

音楽療法とは

「音楽療法」という言葉に興味を持ち、実際に学べる場があるのであれば学んでみたいという気持ちが先行し、入学を決意しました。

使った遊びやリトミック等の活動をする中で子どもたちがいきいきとする姿に音楽の可能性を感じていました。また、社会人吹奏楽団での経験から、音楽を通して人との関わりを深められることを実感していたので、音楽を福祉の現場で生かしたいと思いつき専攻科へ進学しました。

障かい児や障かい者、高齢者の領域で広く活用されています。

専攻科（音楽療法専攻）へ入学できるのは、短期大学又は大学の卒業生となっているので、音楽科に限らず、他学科卒業生も入学可能です。取得目的にあわせてカリキュラムを選ぶことができます。

卒業生の皆さん
専攻科（音楽療法専攻）で一年間学び、新たな資格取得にチャレンジしてみませんか。

詳しくは、入試広報部へお問い合わせください。

入試広報部
フリーダイヤル
0120-310-700
メールアドレス
kouhou@mwjc.ac.jp



修了研究を通して、どれだけ学ぶ事ができ
たかを形にしていきたいと思
います。

事は全く想像もできなかつた
ですが、社会人を経て新たに学
んだことで、自分の人生に新たな
可能性が生まれました。この
先の人生をより充実させて生
きていくたいという思いも抱
くようになり、進学してよかつ
たと実感しています。

樂の専門知識だけではなく、発達や障がいの専門用語から始まり、心理学、福祉論、医学の知識、情報処理、語学等、学ぶことは多岐に亘り、35年以上も前に大学を卒業して、のんびり主婦をしていた私にとって、目まぐるしくわからぬ事だらけで、頭の中を整理したくてもできない焦りと不安で一杯になつてしましました。しかし、こんな私にも、熱心に、一つ一つ丁寧にご指導して下さり、自らもまだ研究を続けておられる先生方のお力添えそして、一緒に学んでいる若い若い仲間達の助けと家族の協力を得ることで、再び学ぶことの楽しさを感じる様になりました。学んだことを自分のものにするにはまだまだ時間がかかる

8年ぶりの短大は、女短ではなく共学・年齢の差も気になつていまつたが、温かい仲間ができ、新たな学生生活をエンジョイする事が出来ました。懐かしさを感じるイチヨウの木はさらにつきくなり、学食のチキン南蛮は変わらずのおいしさでした。学内の「こども音楽教育センター」や多くの実習で実践を通して経験できたり、現場のセラピストからの話も貴重な学びでした。また、改めて子どもの発達や障がい児の療育について学ぶことができ、自分のスキルアップにも繋がったと思います。気になる子が増えていると現場で感じる中、ここで学びや経験はこれから保育に必要だと感じるものが多くありました。

専攻科卒業後、短大の非常勤講師として「こども音楽教育センター」に勤務しています。ここでは、障がい児や乳幼児の音楽療法や音遊び、音楽教室等を行つており、音や、音楽があるからこそ多くの前の事に精一杯の日々ですが、音楽を通して出会える、つながる事ができる喜びを感じています。

同窓会から

■ 平成16年保育科Bクラス卒業

代表者 仲道 里子
青井 美香



先日、2月26日に、平成十六年卒業の保育科Bクラスで、同窓会を行いました。

きっかけは、毎月1回、Bクラスの仲良し5、6人と当時の担任を交えて行う「勉強会」という名の「飲み会」での会話から。話は、すぐにまとまり、実行委員、連絡係、買い出し係と分担を決め、連絡を回しました。

仕事や結婚で県外にいる人もいましたから44人全員連絡がつくのかが心配でしたが、学生時代に築

いた絆は、まだまだ健在。全員と連絡がとれました。
様々な事情で、全員集まることは出来ませんでしたが、金曜日の夜にも関わらず、23名の友人と久しぶりに顔を合わせることが出来ました。
しかし、女性が23名も集まるとな夜の街の雰囲気も、笑い声とパワーにかき消されているのでした。子どもを連れて来た人、結婚式を翌日に控えた人、相変わらずな人、話は尽きず、店の方から、閉店時間を告げられるまで、当時に戻り、喋り続けました。

最後に、皆から「ありがとう」「すごく楽しかった」「また計画してね」と言葉をもらい、私たちも本当に、達成感と繋がりの喜びを感じることが出来ました。

これから、10年後、20年後も同じメンバーで顔を合わせられたらと思います。

この絆を作つてくださった宮崎学園短期大学に心から感謝いたします。

■ 平成12年初等教育科卒業
代表 甲斐真理子
伊東 恵摩

「変わらない仲間たち」
平成22年、年が明け、30歳になつた私たちは、10年後の私達へ送つたビデオテープの存在を思い出

名が集合!!会つた瞬間に短大のころの私達にタイムスリップしたようでした。「おひさしぶり!」「元気?」「なんしちょつと?」次々におしゃべりが弾んでいきました。たわいもない話で盛り上がったのち、一人ずつ、どんな事があったか、今の心境など、順番に語り始めました。今年、小学校採用試験に合格したという勇気の出る話、来月結婚します!というおめでたい話、この10年間にどんなことがあつたか、今こんなことを悩みながら頑張っていますなどなど、笑いあり、涙ありで、仲間の頑張りに心打たれすばらしい仲間と2年間を過ごしてきたということに改めて、気付かされたひと時でした。

肝心のビデオテープは、月日の流れで機械とテープが合わず、その日に準備が間に合はず、見ることができませんでした。しかしその時に、旦那さんがビデオ関係のお仕事を始めたということで、その子が持つて帰つて、旦那さんの協力のもとみんなが気軽に見れるような形にしてくださり、みんなのものとへ、配布する形となりました。そのようにまた仲間との繋がりが出来、また仲間と繋がる



きっかけになつたビデオテープに感謝です。

同じ志を持つて頑張った、大人になる第1歩となる大切な時期に、すばらしい仲間と出会えたことが私達の財産となっています。これからも仲間を大事に、それぞれの道で頑張つていけたら、そしてこれからも度々集まつて勇気をもらいたいです。

昭和47年国文科卒業

代表者 伊藤 節子（愛甲）



40年の空白は、あつという間に埋められ、なつかしくニコニコしながら、旧姓での呼び合う楽しいスタート。山あり谷ありのいろいろな人生があつたにもかかわらず、会えたことのうれしさが何倍の同窓会でした。

広島から新幹線とバスを乗り継いで来てくれた友、愛知県から足を伸ばしてくれた友、高校の同窓会を途中で抜け出して息をはずませながら来てくれた友、泊まりがけで参加してくれた友、みんなみんな宝物、本当に元気で会えたことに感謝です。

（話がつきず同じホテルに泊まつていたグループは明け方まで楽しい時間を過ごしたとか）

みんなの「参加して良かつた」という言葉が何よりもうれしかつたです。

コスモスの花が揺れ、秋風が心地良い9月24日、47年卒国文科の同窓会を40年ぶりに宮崎市内で催しました。還暦のお祝

な気がします。

背すじを伸ばし、前向きに明るく生きる精神を学んだおかげで、今の私達があります。女子短大で学んで良かったと本当に感謝しています。

みんな輝いていた20才の乙女に

もどれた瞬間でした。それぞれに明日からの活力と生きる希望をもらい、又、次回も元気には、年金親の介護・子どもの結婚に会えることを約束して次の幹事を決めておわりにしました。

次回はもっと多くの人と会えるのを信じて47年国文科に乾杯です。

事務局の方々には大変お世話になりました。

昭和47年保育科A組卒業

代表者 安藤 真佐美

時代に逆もどり。寮生活でのエピソード、電車通学での失敗話と思話に盛り上りました。今年は還暦の年。いつしか話題は、年金親の介護・子どもの結婚等に移っていました。

食べて・話して・笑つてと2時間半はまたたく間に過ぎてしましました。まだ話足りないメンバーはそのまま近くのレストランへ。そこで又、おおいに盛り上がりました。

2年後に同窓会を開く事を決め、なごりをおしみながら、昭和47年保育科A組の還暦同窓会は幕を閉じました。

会場、皆わかるかなと携帯片手に待っていたけど、誰も迷う事なれど、最高のお天気で迎えた同窓会。

心配した台風もどうにかそれて、最高のお天気で迎えた同窓会。

会場、皆わかるかなと携帯片手にぎやかに始まりました。

仕事、親の介護、孫の世話と出席できなかつた人のメッセージ



■昭和47年保育科AB卒業(忍ヶ丘寮生)

代表者 保育科 大島良子(旧機部)

今年もまた紫陽花の花咲く季節がやつてきました。あいにくの梅雨空でしたが13名の仲間が集まりました。会場に紫陽花の花を飾り、「あじさい会」のスタートです。

私達あじさい会の仲間は、昭和45年に入寮し、1部屋に4名、先輩方と一緒に生活をする毎日でした。集団生活が初めてで不安もありましたが、親から独立し、解放感を噛みしめていたことを思い出されます。冷暖房のない環境(当時は当たり前)や規則正しい生活を通して寮生活でしか味わう事のできない貴重な経験をしました。40年という月日の流れを諸共せず、みんなピチピチの20代にタイムスリップし、おおいに話に花が咲き笑いの絶えない時間となりました。

短大を卒業し、それぞれの道を歩いていた仲間達でしたが今年還暦と言う節目の年を迎えています。保育士として現在も活躍している仲間や子供の結婚、孫の誕生などいそがしい毎日を過ごしている仲間などそれぞれ



■昭和47年保育科AB卒業
代表者 新貝扶美子(坂元)

宮崎女子短期大学を卒業して『アツ』と言う間の40年間『還暦』という言葉が程遠いと思つていましますが、時は構わずやつて参りました。た。私たちには、よい『担任』を持ち、よい『友』を持ち、心はあるの若かりし頃のままでした。姉妹が久しうりに会った様な感動の再会でした。

で同窓会を計画実行致しました。私達の原点は「宮崎」という事で緑の綺麗な宮崎に小川(現在は田村先生)先生をお迎えして24名の『友』が集まる事が出来、再会の日もまた変わらぬメンバーで元気で会えることを約束し、閉会とされ様でした。またあの頃にタイムスリップしましようね。

何も話さなくとも顔を見たとたん懐かしく抱き合いました。残念ながら、5名の友は逝ってしまいました。ましたが、40年間と言う歳月は感じられなく、あの頃の私達がいました。制限時間1分の近況報告した。制限時間1分の近況報告は、いつの間にか制限時間等なくなってしまい、笑いあり、涙あり、ゲームあり会えなかつた時間が吹っ飛んでしまいました。最後に私達の『四季の会』四季の歌を合唱して1次会を閉じ、部屋に戻つて2次会。たくさんの『友』に会い、懐かしさと嬉しさで心が弾んで大きいに若返り、疲れも見せず、話に花が咲きました。2日目は、早起きして海沿いを散歩です。久しぶりに心地よい汗をかきました。その後、宮崎女子短期大学(現在は宮崎学園短期大学)をわずか4年前に卒業した後輩と出会い、男女共学にはなつたけれど、あの頃の想い出がたくさん残っていました。日南海岸、北郷と観光をして次回の同窓会を計画して解散しました。楽しい2日間でした。



た。私たちには、よい『担任』を持ち、よい『友』を持ち、心はあるの若かりし頃のままでした。姉妹が久しうりに会った様な感動の再会でした。

次回も皆一人ひとりが元気で再会することを約束して、愛する我が家への帰路につきました。

みんな、40年前にタイムスリップさせてもらつてありがとう!そして、還暦を迎えた今、心はある時のまま:そして心は1つです。

遠くから駆けつけて下さった担任の小川先生:『友』:本当に感謝をありがとうございました。

近況報告



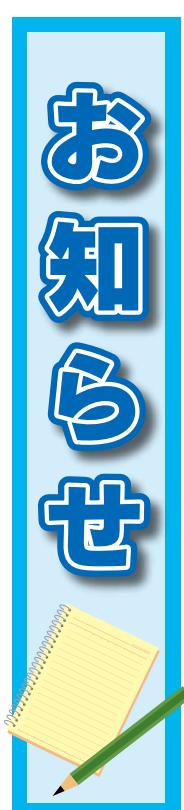
国文科 昭和56年3月卒業
小橋 智子
(旧姓 河野)

や先生方のおかげで現在があります。新学科設置、全国図書館大会、図書館システム導入、大学設置、新館建築等様々な事業が学園の発展と共にありました。が、図書館は小規模な組織のため、一人何役もこなさなければならず研鑽を積むことができました。

卒業生の皆さん、お元気でいらっしゃいますか？私はこれまで「宮崎女子短大附属図書館」から「宮崎学園図書館」に勤務し、たくさんの卒業生を見送らせて頂きました。

学生時代に、趣味の書店巡りに加えて、先輩方の図書館で働く姿を見て、図書館か本に関わる仕事に就きたいと憧れを持ち、教員免許に司書教諭・司書の資格を取り、糾余曲折はありました。が、幸運にも念願の図書館に勤務することができました。

図書館の仕事は、外から見聞きするのとは大違いで、初めの10年ほどは司書として社会人として厳しい修行の毎日でした。頼りない私をいつも温かく厳しく、そして何よりも「我慢強く」指導して頂いた先輩方



クラス会を開きませんか？

同窓会しひのぶ会では、卒業後も会員の皆様の交流の場としてクラス会を開催していました。同窓会活動を盛り上げ、延いては母校の発展に寄与していくことを目的にクラス会への援助を行っています。

クラス会を開催された場合は、是非援助金の申請をしていただきますようご案内いたします。援助金はクラス毎に年一回、一万円の支給となっております。十名以上で開催し、感想文（原稿用紙二枚程度）、参加者全員の住所録及びクラス会当日の写真、領収証（二万円以上）、代表者の連絡先及び援助金受取方法を添え、しひのぶ会事務局へ申請してください。

なお、申請時にお寄せいただいた感想文・写真是、本機関誌「忍ケ丘」の「同窓会から」のコーナーに掲載させていただきますので、ご協力・ご理解ください。

※クラス会援助金申請のために提出していただいた個人情報は、同窓会運営の目的以外には使用いたしません。

■しひのぶ会連絡先

〒889-1605

宮崎市清武町加納丙1415番地
宮崎学園短期大学同窓会 しひのぶ会事務局

TEL 0985(85)0146
FAX 0985(85)0101

卒業生のご来館をお待ちしております！

ご利用ください!

* この用紙は、宮崎学園短期大学（宮崎女子短期大学）卒業生用証明書申込用紙です。
* 証明書が必要な場合は、この用紙をご利用ください。
* 証明書申込みの際、現住所等に異動があった場合は、しおふ会事務局にて
住所等を変更しますので、異動通知を出す必要はありません。

- ※ 各項目は、必ず記入してください。記入・墨色漏れのあぬ場合は、発送ができない場合をいたゞります。
※ 学籍番号につきましても、不明の場合記入する必要はありません。
※ 内容確認をねらう場合がありますので、必ず連絡できる住所・電話番号を記入してください。

証明書申込用紙

証明書名	枚数	証明書名	枚数
卒業証明書		保育士資格証明書	
成績証明書		司書講習終了証明書	
学力に関する証明書			

* 証明書1枚につき300円 金額合計 円

卒業年 昭和・平成 年 月 卒業
学科名等 科 組 コース

学籍番号

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

現氏名 (旧姓)

現住所

電話番号 () -

(希望送付郵便 普通・速達)

証明書申込用紙

証明書名	枚数	証明書名	枚数
卒業証明書		保育士資格証明書	
成績証明書		司書講習終了証明書	
学力に関する証明書			

* 証明書1枚につき300円 金額合計 円

卒業年 昭和・平成 年 月 卒業
学科名等 科 組 コース

学籍番号

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

現氏名 (旧姓)

現住所

電話番号 () -

(希望送付郵便 普通・速達)

注 意 事 項

* 証明書料金は、1枚につき300円です。返信用送料とともに切手か郵便為替に換えて封書にて郵送してください。

* 証明書は、期日に余裕を持ってお申込みください。

* 証明書申込先住所・返信用送料明細は、申込用紙裏面記載のとおりです。

* お寄せいただいた個人情報に関しては、目的以外には使用しません。

* 注意事項をよく読み証明書申込用紙に必要事項を記入して封書にてお申込みください。

証明書申込先

〒889-1605 宮崎市清武町加納丙1415
宮崎学園短期大学 証明 係
TEL 0985-85-0146

返信用送料明細

証明書3枚まで普通郵便料 120円
速達郵便希望の場合 プラス270円

* 送料の過不足が出た場合は、証明書送付時に通知します。

* 注意事項をよく読み証明書申込用紙に必要事項を記入して封書にてお申込みください。

証明書申込先

〒889-1605 宮崎市清武町加納丙1415
宮崎学園短期大学 証明 係
TEL 0985-85-0146

返信用送料明細

証明書3枚まで普通郵便料 120円
速達郵便希望の場合 プラス270円

* 送料の過不足が出た場合は、証明書送付時に通知します。

通 信 欄